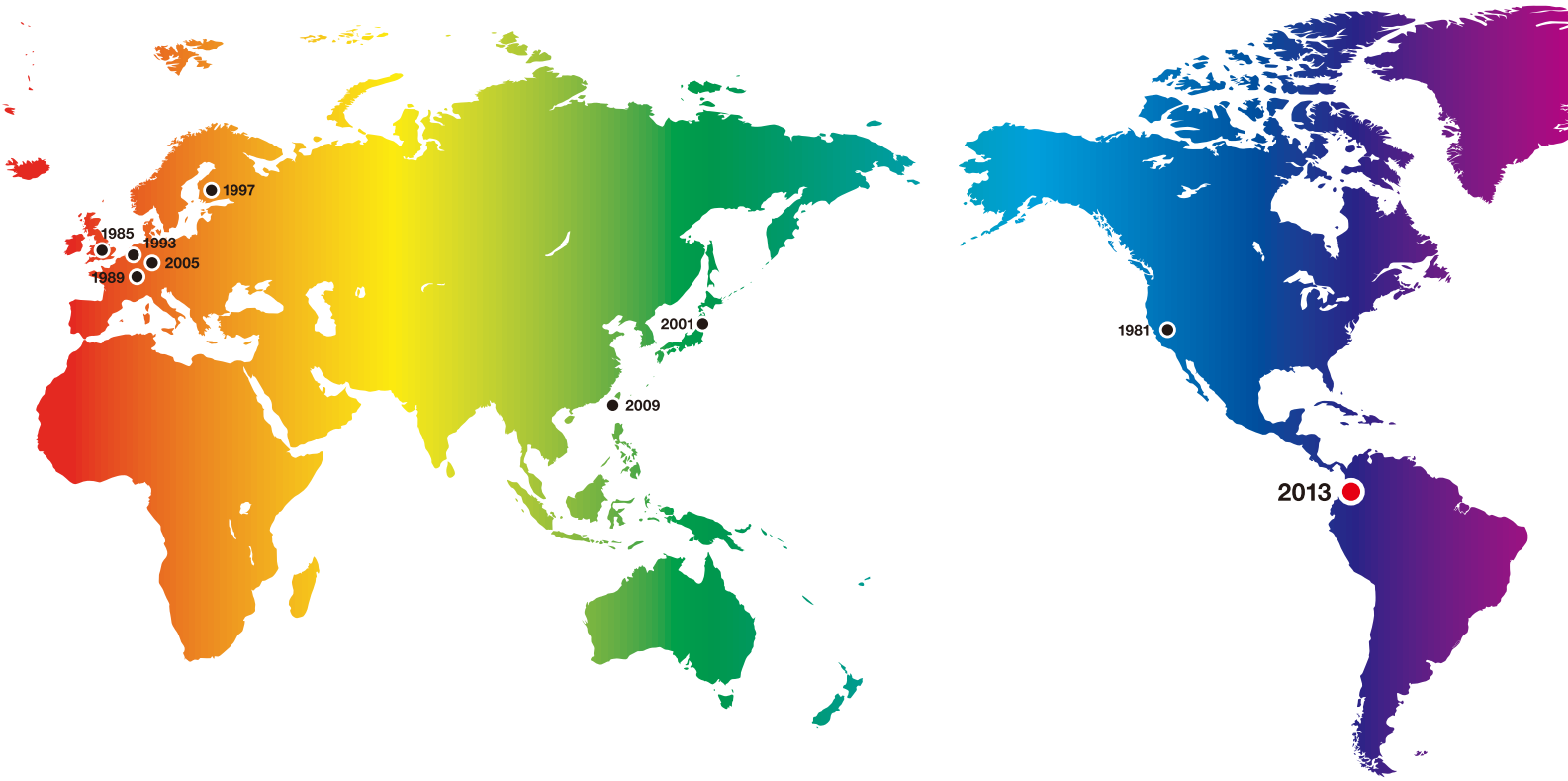
The World Games
2013 CALI
Fair Play To The Planet



THE WORLD GAMES

第9回 ワールドゲームズ・カリ大会

報告書

JAPAN World Games Association

2013.7.25-8.4
コロンビア共和国 / カリ市

INTERNATIONAL WORLD GAMES ASSOCIATION

Under the Patronage of the International Olympic Committee

特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会

The World Games 2013 CALI
Fair Play To The Planet

ご 挨 拶

特定非営利活動法人
日本ワールドゲームズ協会
会長　小野 清子

JAPAN WORLD GAMES
ASSOCIATION
CHAIRMAN　KIYOKO ONO

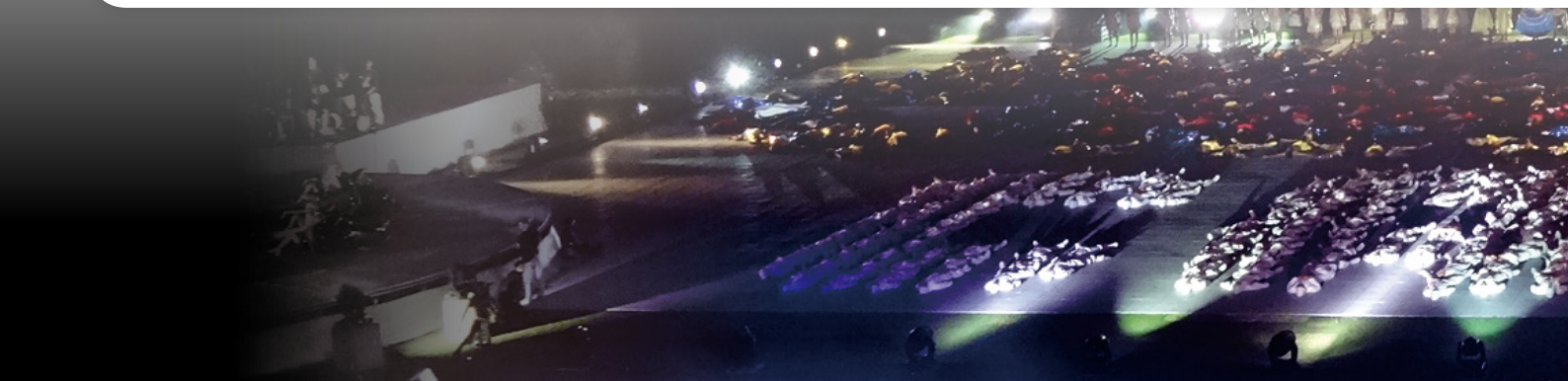
おの・きよこ
1936年生。秋田県出身。東京教育大学（現筑波大学）卒。1960年ローマ、1964年東京の2大会連続でオリンピックに出場、東京オリンピックでは体操女子団体で銅メダルを獲得。1986年参議院議員に初当選（3期）、環境政務次官、国家公安委員長、参議院予算委員長など政治家として活躍。日本音楽著作権協会や日本スポーツ振興センターの理事長等も歴任し、現在も日本のスポーツの発展に向け、日本オリンピック委員会名誉委員をはじめ、多くのスポーツ・体育・文化関連組織の要職に就く。2008年旭日大綬章受章。公益財団法人笹川スポーツ財団理事長

ワールドゲームズ第9回大会は、2013年7月25日から8月4日までの11日間、コロンビア共和国・カリ市で開催されました。南米初開催となった今大会は、公式26競技、公開4競技に世界98の国や地域から2,929名のトップアスリートが参加し、熱戦が繰り広げられました。日本からは18競技に76名の選手が参加し、空手道・相撲・パワーリフティングをはじめとする公式・公開6競技で計12個のメダルを獲得いたしました（金6銀1銅5）。選手の方々をはじめ、参加団体関係者のご健闘・ご活躍、ご尽力に心から敬意を表しております。

開催都市のカリ（Santiago de Cali）は、コロンビア南西部のアンデス山脈の中腹、標高1,000mに位置し、首都ボゴタ、メデジンに次いで国内三番目に人口が多く（約200万人）、近年は治安も改善され、急速にグローバル化が進んでいます。コロンビアはサッカーや自転車競技が盛んな国ですが、ワールドゲームズ競技でもあるローラースポーツは準国技ともいわれるほど老若男女から絶大な人気を擁し、今大会でもローラースポーツ会場は連日溢れんばかりの観客で埋め尽くされ、競技の閉会式にはサントス・コロンビア大統領が出席されるなど、特別なスポーツとして人々の生活に深く溶け込んでいるスポーツであることを認識いたしました。

また、コロンビアは日系人も多く、その歴史は約85年前の昭和4年、5家族25名の移住に遡ります。特にカリは日系人が多い地域であることから、各会場には日本国旗や横断幕を手に日本選手を応援される方も多く、選手・参加団体関係者にとりまして、とても大きな励みや力となりました。大変ありがたく存じております。

1981年アメリカ・サンタクララの第1回大会から9回目の開催となりましたが、主催団体である国際ワールドゲームズ協会（IWGA）、後援団体の国際オリンピック委員会（IOC）をはじめ、カリのワールドゲームズ組織委員会やコロンビア政府等のご支援ご尽力により、今回も人々の記憶に



残る、大変素晴らしい大会となりました。

日本選手団の大会参加においては、外務省・文部科学省をはじめ、在日コロンビア大使館、現地のコロンビア日本大使館やコロンビア日系人協会、日本オリンピック委員会、日本アンチ・ドーピング機構、日本スポーツ振興センター、BOATRACE振興会等々の関係諸機関・組織より多大なるご支援ご協力を賜り、心より御礼を申しあげます。

今大会の観客等動員数は50万人を超え、最大動員数を記録した前回2009年の高雄大会（チャイニーズタイペイ）を上回るなど、南米初の大会として大成功を収めました。その陰にはホスピタリティ溢れるボランティアの存在が大きいと思われます。IWGAのロン・フローリッヒ会長も閉会式で、「心温かく、公正な姿勢で世界各国の選手を迎えられたカリ市民の皆さんにも金メダルを贈ります。ありがとう、カリ！」と、大会を支えた4,500名のボランティアの活躍を大きく称えられました。

スポーツを通じて、人と人、国と国との交流が始まり、深まることは大変意義深く、喜ばしいことです。今回のワールドゲームズもこれらを象徴する素晴らしい大会となりました。今後もワールドゲームズが、スポーツの持つ魅力や意義・価値といったものを広く発信し、スポーツを通じた世界平和の一翼を担う存在であり続けることを願いますとともに、当協会もワールドゲームズの理念を追い求め、関係の皆様方とともに、日本国内のワールドゲームズの普及・振興に微力ながら努めて参りたいと存じます。

次回のワールドゲームズは10回目の節目を迎える大会となり、2017年にポーランドで開催される予定です。今後ともワールドゲームズの諸活動に対し、ご支援ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

小野清子

contents

ワールドゲームズとは 4
ワールドゲームズの特色／IWGA加盟競技
公式・公開競技の変遷
開催日程／応援メッセージ／カリ市の概要
日本メダル獲得選手／各国メダル獲得数
大陸別参加国・地域数
国別参加選手数ベスト10と日本

Volunteer 大会レポート 9

日本代表選手一覧 10

公式競技 14
エアースポーツ
アーチェリー（フィールドアーチェリー）
ビリヤード／ブールスポーツ／ボウリング
カヌー（カヌーポロ）／ダンススポーツ
フィストボール／フライングディスク
体操 スポーツアクロ体操
体操 エアロビック／体操 新体操
体操 トランポリン／体操 タンブリング
ハンドボール（ビーチハンドボール）／柔術
空手道／コーフボール／ライフセービング
オリエンテーリング／パワーリフティング
ラケットボール／ローラースポーツ
ラグビー（7人制）／スポーツクライミング
スカッシュ／相撲／綱引
水中スポーツ／水上スキー

公開競技 24
カヌー（カヌーマラソン）／デュアスロン
ソフトボール／武術
エキシビション競技「空道」

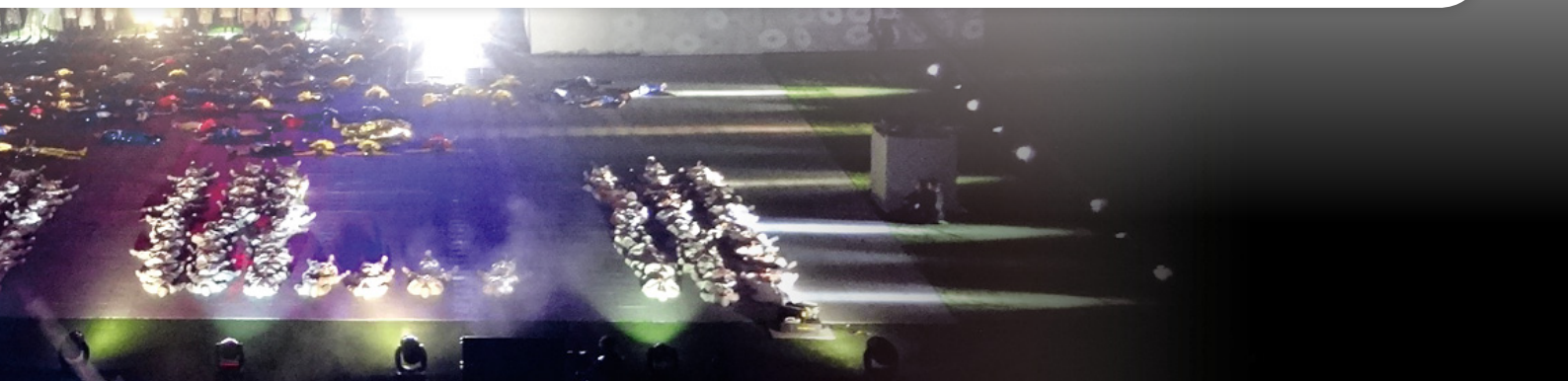
フォトギャラリー 26

報道結果 28

大会総括 30

協会概要 31

写真提供：IWGA



ワールドゲームズとは

ワールドゲームズとは「第2のオリンピック」とも言われる国際的トップアスリートによる総合競技大会です。国際ワールドゲームズ協会（IWGA：International WorldGames Association）主催、国際オリンピック委員会（IOC）後援で4年に一度、夏季オリンピック・パラリンピック競技大会の翌年に開催されます。国際スポーツ団体総連合（SportAccord）と国際ワールドゲームズ協会（IWGA）加盟競技の中で、オリンピック競技種目に採用されてない種目で、世界の4大陸40カ国以上に協会があり、かつ、3回以上の世界選手権等が行われていることが条件となります。また、ワールドゲームズ競技種目は、オリンピック競技種目との入れ換えも行われています。ワールドゲームズ大会は、世界最高レベルという基準で各競技の国際スポーツ連盟（IF）によって選ばれた選手たちによって馴染みの深いスポーツから目新しいスポーツまで、約10日間にわたって熱戦が繰り広げられます。大会の特徴は、巨額の費用を要するオリンピックとは異なり、既存の施設で開催できる競技種目のみで実施するため、低費用（第6回秋田大会：約23億円）で実施できることです。表彰式では金、銀、銅のメダル授与、国旗掲揚は行われますが、行き過ぎた国威発揚や勝利偏重主義は抑えられていることも特徴のひとつです。

ワールドゲームズの特色

1 開催都市は既存の施設及び開催決定時に計画中で、開催までに完成する施設を使用して行うことが原則であり、正式競技種目のすべてを実施できなくても開催都市に立候補できます。

2 各国の代表選手によって競技が行われるのではなく、選手は世界最高レベルという基準により各競技の国際スポーツ連盟（IF）が検討し、各国の競技団体に派遣を要請します。選手の宿舎も国別ではなく、競技別に用意されます。

3 約10日間の大会期間中、大会参加者が一堂に集える「ワールドゲームズ・パーティ」を開催し、参加者の交流を深めます。

4 競技大会とは別にコンサートや展示会など文化的イベント、一般市民の参加を求めるスポーツイベントなどを実施し、ワールドゲームズを幅広い、すべての人のための統合的な文化イベントにすることが義務づけられています。

IWGA加盟競技

2014年2月現在／36競技

合気道	エアースポーツ	アーチェリー
ビリヤード	ボディビルディング	ブールスポーツ
ボウリング	カヌー	キャスティング
ダンススポーツ	フィストボール	フロアーボール ※2013年5月より加盟
フライングディスク	体操	ハンドボール
ホッケー	柔術	空手道
コーフボール	ラクロス ※2013年5月より加盟	ライフセービング
ムエタイ ※2013年5月より加盟	ネットボール	オリエンテーリング
パワーリフティング	ラケットボール	ローラースポーツ
ラグビー（7人制）	ソフトボール	スポーツクライミング
スカッシュ	相撲	サーフィン
綱引	水中スポーツ	水上スキー

公式・公開競技の変遷

＊体操競技は種目名で記載　作表：師岡文男

開催年	1981 第1回	1985 第2回	1989 第3回	1993 第4回	1997 第5回	2001 第6回	2005 第7回	2009 第8回	2013 第9回	2017 第10回
開催地	アメリカ・サンタクララ	イギリス・ロンドン	旧西ドイツ・カールスルーエ	オランダ・ハーグ	フィンランド・ラハティ	日本・秋田	ドイツ・デュイスブルク	チャイニーズタイペイ・高雄	コロンビア・カリ	ポーランド・ヴロツワフ
参加選手数	1,265名	1,550名	1,965名	2,275名	1,725名	2,193名	3,205名	2,908名	2,929名	—
参加国・地域数	9	57	49	49	75	93	93	84	98	—
公式競技	15競技	20競技	17競技	21競技	22競技	22競技	26競技	26競技	26競技	—
バドミントン	●									
野球	●									
ビーチバレーボール					●					
テコンドー	●	●	●	●						
トライアスロン				●						
ラグビー（7人制）						●	●	●	●	
ビリヤード						●	●	●	●	
ボディビルディング	●	●	●	●	●	●	●	●		
ブールスポーツ		●	●	●	●	●	●	●	●	
ボウリング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
キャスティング	●	●	●	●	●	●	●			
ダンススポーツ					●	●	●	●	●	
アーチェリー（フィールドアーチェリー）		●	●	●	●	●	●	●	●	
フィンスイミング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
フィストボール		●	●	●	●	●	●	●	●	
フライングディスク						●	●	●	●	
エアロビック*					●	●	●	●	●	
新体操種目別*						●	●	●	●	
柔術					●	●	●	●	●	
空手道	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
コーフボール		●	●	●	●	●	●	●	●	
ライフセービング		●	●	●	●	●	●	●	●	
ネットボール		●	●	●	●					
オリエンテーリング						●	●	●	●	
エアースポーツ					●	●	●	●	●	
パワーリフティング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ラケットボール	●	●		●				●	●	
ローラースポーツ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ソフトボール	●	●								
サンボ		●		●						
スポーツアクロ体操*				●		●	●	●	●	
スカッシュ					●		●	●	●	
トランポリン*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
綱引	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
タンブリング*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
水上スキー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ウエイトリフティング女子					●					
カヌー（カヌーポロ）							●	●	●	
スポーツクライミング							●	●	●	
相撲							●	●	●	
ハンドボール（ビーチハンドボール）									●	
公開競技	なし	なし	2競技	4競技	5競技	5競技	6競技	5競技	4競技	—
合気道			●	●	●	●	●			
武術								●	●	
バーンゴルフ			●							
綱引（女子）				●		●				
水上スキー（ベアフット）				●						
馬術（ボルティング）				●						
ペサパロ					●					
フロアーボール					●					
ミリタリーペンタスロン					●					
ボールリヨネーズ					●					
ハンドボール（ビーチハンドボール）						●	●	●		
相撲						●				
ゲートボール						●				
アメリカンフットボール							●			
ドラゴンボート							●	●		
インドアホッケー							●			
モーターサイクリング							●			
ソフトボール								●	●	
チュックボール								●		
カヌー（カヌーマラソン）									●	
デュアスロン									●	

開催日程

開催競技種目	7/25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	8/1 木	2 金	3 土	4 日
ワールドゲームズパーティ						●					
開会式／閉会式	●										●
エアースポーツ								●	●	●	●
アーチェリー フィールドアーチェリー			●	●		●	●	●			
ハンドボール ビーチハンドボール									●	●	●
ビリヤード キャロム		●	●	●	●	●					
ビリヤード プール（ポケット）		●	●	●	●	●					
ビリヤード スヌーカー		●	●	●	●	●					
ブールスポーツ					●	●	●				
ボウリング								●	●	●	●
カヌー カヌーポロ									●	●	
ダンススポーツ スタンダード			●	●							
ダンススポーツ ラテン			●	●							
ダンススポーツ サルサ			●	●							
フィストボール								●	●	●	●
フライングディスク				●	●	●					
体操 スポーツアクロ体操					●	●	●				
体操 エアロビック									●	●	
体操 新体操		●	●								
体操 トランポリン					●	●	●				
体操 タンブリング					●	●	●				
柔術					●	●					

開催競技種目	7/25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	8/1 木	2 金	3 土	4 日
空手道		●	●								
コーフボール							●	●	●	●	●
ライフセービング		●	●								
オリエンテーリング									●	●	●
パワーリフティング						●	●	●			
ラケットボール		●	●	●							
ローラースポーツ アーティスティック		●	●								
ローラースポーツ インラインホッケー		●	●	●	●	●					
ローラースポーツ スピードロード										●	●
ローラースポーツ スピードリンク							●	●	●		
ラグビー（7人制）								●	●		
スポーツクライミング										●	●
スカッシュ									●	●	●
相撲		●	●								
綱引			●	●							
水中スポーツ		●	●								
水上スキー		●	●	●	●						
カヌー カヌーマラソン								●	●		
デュアスロン		●	●								
ソフトボール		●	●	●	●	●					
武術									●	●	●

●…日本選手参加競技

カリ市の概要

カリ（正式名称サンティアゴ・デ・カリ）は、コロンビア南西部のアンデス山脈中腹に位置するコロンビア第三の都市。人口200万人を超え、経済の中心地の一つです。赤道に近い標高約1,000mの場所にあり、一年中初夏のような過ごしやすい気候です。

市民はスポーツに熱心で市内のスポーツ施設も充実。第9回大会のメイン会場のエスタディオ・オリンピコ・パスカル・ゲレーロでは、これまでも大きなスポーツイベントがたびたび開催されています。中南米の代表的なダンス「サルサ」が盛んな街として知られ、日系人も多く住んでいます。

about CALI

バジェ・デル・カウカ県（Valle del Cauca）の首都
コロンビアの首都ボゴタから飛行機で約1時間

正規名称
サンティアゴ・デ・カリ
（スペイン語：Santiago de Cali）

人口
207万人
（2005年DANE-国立統計局-の国勢調査）

設立
1536年7月25日

日本との時差
−14時間

面積
564km²

公用語
スペイン語

応援メッセージ

開催国を代表して、駐日コロンビア大使より
歓迎と応援の言葉をいただきました。

駐日コロンビア大使

パトリシア・カルデナス

AMBASSADOR OF COLOMBIA
PATRICIA CARDENAS

2013年、スポーツの一大イベントである第9回ワールドゲームズ2013カリ大会を開催できますことは、私どもコロンビアにとりまして大変光栄なことです。わが国は、世界約120の国と地域から4,000人にのぼる選手・役員の皆様の到着を心からお待ちしております。南米初の開催となる今回のワールドゲームズ2013は、コロンビア共和国のカリ市で開催されます。会場となるカリ市はコロンビアの第三の都市で、太平洋側の主要都市です。さらに、コロンビアのスポーツの首都とも言われており、これまでに、パンアメリカンゲームズ、7度の開催を数える国際自転車競技大会、スケート世界選手権大会などの開催実績もあります。ワールドゲームズ2013が幕を開ける7月25日は、カリ市の477周年記念に当たり、開会式はとりわけ重要なものとなるでしょう。カリ市では訪れる皆様に、その豊かな文化や歴史を紹介する包括的なイベントプログラムを企画しております。

また、もうひとつ忘れてならないことは、日本との強い結びつきです。カリ市には、85年以上の歴史を持つコロンビア最大の日系人社会があります。この地域に暮らす日系人は、わが国の農業技術の導入や工業化を支えた発展の推進者であるとともに、困難の中でも強靭さとダイナミズムを忘れない範たる存在となりました。

ワールドゲームズ2013に皆様をお迎えし、素晴らしいスポーツイベントとなることを心から楽しみにしております。また、参加選手の皆様には、メダルとともに必ずや、コロンビアの素晴らしさと地元の人々の心温かいもてなしの思い出を胸にご帰国いただけるものと確信しております。

皆様のおいでを心からお待ち申し上げるとともに、ワールドゲームズ2013でのご活躍をお祈り申し上げます。

頑張れ、日本！ 応援しています！ （2013年7月8日）

Special Thanks

ASOCIACIÓN COLOMBO JAPONESA

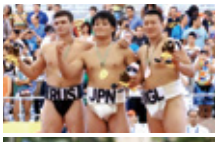
日本の大会参加に際し現地にて
ご支援ご協力をいただきました。

コロンビア日系人協会

CALLE 13 NORTE No. 6N-40
Cali, Colombia S.A
（コロンビア共和国バジェ県カリ市カジェ13北）
会長：町田 栄氏／館長：中田文子氏
www.acjcali.org

日本メダル獲得選手

日本選手は各競技で活躍。金メダル6個、銀メダル1個、銅メダル5個、合計12個のメダルを獲得しました（公開競技を含む）。



空手道	荒賀龍太郎	男子−84kg組手	金
空手道	植草歩	女子+68kg組手	金
空手道	染谷香予	女子−68kg組手	金
相撲	川口達磨	男子軽量級	金
相撲	岩本幸奈	女子軽量級	金
デュアスロン（公開競技）	上田藍		金

水上スキー	安井寿紀	男子ウエイクボード	銀
パワーリフティング	福島友佳子	女子ライトウェイト級	銅
空手道	喜友名諒	男子形	銅
相撲	松永六十四	男子重量級	銅
相撲	松浦麻乃	女子中量級	銅
武術（公開競技）	川口昂大	男子南拳・南棍	銅

各国メダル獲得数

大会に参加した98の国と地域のうち、59の国と地域がメダルを獲得しました。※公開競技を含まず

順位	国名	金	銀	銅	計
1	ロシア	17	23	13	53
2	イタリア	18	13	18	49
3	フランス	16	11	13	40
4	コロンビア	8	13	10	31
5	ドイツ	15	7	8	30
6	ウクライナ	9	10	9	28
7	中国	14	6	2	22
8	アメリカ	11	4	4	19
9	チャイニーズタイペイ	5	5	8	18
10	イギリス	6	6	3	15
11	オランダ	2	6	5	13
12	日本	5	1	4	10
12	ベルギー	2	4	4	10
14	ブラジル	5	3	1	9
14	スウェーデン	3	1	5	9
14	韓国	1	2	6	9
14	カナダ		3	6	9
18	スイス	4	4		8
18	スペイン	2	4	2	8
20	デンマーク	3	2	2	7
20	ベラルーシ	3	1	3	7
20	メキシコ	3	1	3	7
20	ノルウェー		3	4	7
24	オーストリア	1	2	3	6
25	チリ	2	3		5
25	ポーランド	2	3		5
25	ルーマニア	2	3		5
25	アルゼンチン		3	2	5
25	エジプト		3	2	5
25	タイ		3	2	5

順位	国名	金	銀	銅	計
31	クロアチア	1	1	2	4
31	ベネズエラ	1	1	2	4
31	南アフリカ	1		3	4
31	オーストラリア		1	3	4
35	スロベニア	2	1		3
35	ハンガリー	1	2		3
35	ニュージーランド	1	2		3
35	チェコ		2	1	3
35	エクアドル		1	2	3
35	ポルトガル		1	2	3
41	フィンランド	2			2
41	ベトナム	1	1		2
41	アゼルバイジャン	1		1	2
41	リトアニア	1		1	2
41	モンゴル	1		1	2
41	ギリシャ		1	1	2
41	イラン		1	1	2
48	インド	1			1
48	マレーシア	1			1
48	モルドバ	1			1
48	トルコ	1			1
48	ルクセンブルク		1		1
48	エルサルバドル			1	1
48	アイルランド			1	1
48	イスラエル			1	1
48	モロッコ			1	1
48	ペルー			1	1
48	フィリピン			1	1
48	セルビア			1	1
合計		**176**	**169**	**169**	**514**

大陸別参加国・地域数

作表：師岡文男

大陸名	ヨーロッパ	アメリカ	アジア	アフリカ	オセアニア	計
参加国・地域数	40	23	23	9	3	98

国別参加選手数ベスト10と日本

作表：師岡文男

順位	参加国・地域名	選手数
1	コロンビア	198人
2	フランス	152人
3	ロシア	149人
4	ドイツ	140人
5	アメリカ	133人
6	イギリス	102人
7	中国	102人
8	イタリア	97人
9	カナダ	90人
10	ウクライナ	90人
14	日本	76人（公式16競技65人・公開２競技11人）

“ゲームズメーカー”大会を支えたボランティア活動

特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会 執行理事
公益財団法人笹川スポーツ財団 専務理事
渡邉　一利

ワールドゲームズ2013カリ大会。延べ4,500人のボランティア活動は本大会を成功に導く大きな原動力、まさに彼らは“ゲームズメーカー”（大会をつくる一員）でした。コロンビア第三の都市・カリ、世界98の国と地域から約3,000人の選手が参加し、11日間にわたり熱戦が繰り広げられました。コーチ、大会役員など関係者全体では4万人を超えます。また、応援や観戦のためにカリを訪問した外国人は約50万人と言われています。これは、観光とスポーツが一体となった「スポーツツーリズム」。国の威信をかけた厳重警備も手伝い、人々はラテンムードを大いに満喫していました。勿論、経済効果も相当なものだと推測されます。

さて、そのボランティア活動。参加者の入国補助に始まり、ID発行、会場誘導、メディア対応、参加選手のケアなど、様々な活動があります。ボランティアの募集から活躍までのロードマップを別記しますが、応募者7,200人全員に対して個人面談を行うとともに、必要となる講習会や語学研修を義務付けました。市内各所で、ボランティアの一人ひとりが懸命に、明るく、楽しみながら活動していた姿は、多くの人に好感を持たれ、コロンビアに対するネガティブな先入観の改善に寄与したのではないでしょうか。

なかでも10代の学生ボランティアの活躍が目につきました。「カリ市にとって重要なスポーツイベントなので参加したいと思った。」「世界の様々な人たちと交流ができる貴重な機会なので参加したいと思った。」など参加動機はそれぞれですが、こうした前向きで積極的な姿勢が、ホスピタリティ溢れるボランティア活動として評価されたのでしょう。閉会式では、選手とボランティアが同時にスタジアムに入場し、フィナーレの感動を分かち合いました。IWGAロン・フローリッヒ会長からは、「本大会成功の秘訣はボランティアの力だった。」と称賛され、ゲームズメーカーとして活躍したボランティア一人ひとりが「思い出」と「自信」という素晴らしい宝物を手に入れたことと思います。

東京2020オリンピック・パラリンピックでも、日本オリジナルの「お・も・て・な・し」ボランティア活動を期待したいところです。そのためには、大会組織委員会がゲームズメーカーとなるボランティアに、活動の「大切さ」と「楽しさ」を十分伝えることが重要です。形式的な講習会だけでなく、模擬体験や実戦経験を積める機会を数多く提供する。その結果、心構え、知識、技能が醸成され、ボランティア一人ひとりが自信を持ち、楽しんで活動できます。そうした活動が無形のレガシーとなり、日本のスポーツボランティア文化が育まれることを期待してやみません。

閉会式 大歓声を受けながら選手とボランティアが一緒に入場

ゲームズメーカー募集から活躍までのロードマップ

1.ボランティア数

4,500（延べ）※実数：2,539

性　別	男性：1,216（48%） 女性：1,323（52%）
年齢別	18歳以上：1,498（59%） 18歳未満：1,041（41%） ※コロンビア共和国の法定年齢は18歳
出身地	コロンビア国内：2,285 コロンビア国外：254

※過去のWG大会のボランティア数
秋田大会（2001年）3,841（延べ）
高雄大会（2009年）4,652（延べ）

2.申込者：7,200（うち採択者：2,539）

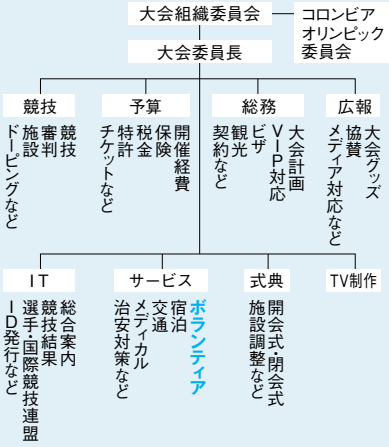
3.選考内容

①個人面談：7,200（申込者全員）

②講習会：4,500
※講習会受講が必要となる活動部署のみ
※外部教育機関に委託

③語学研修：2,500
※カリ市内の教育機関に委託
※英語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ポルトガル語・ロシア語・中国語・日本語 他

4.大会運営組織図



5.ボランティア活動・人数

❶**競技会場（1,670）**
総合案内／VIP
プレス対応
アンチドーピング
誘導／競技結果
通訳／メディカル

❷**メディア（300）**
国内外プレス対応

❸**文化プログラム（750）**
総合案内／会場誘導
通訳

❹**空港（170）**
総合案内／出入国対応
通訳／VIP対応／交通
空港誘導／荷物

❺**式典関連（390）**
誘導／交通
VIP対応／通訳

❻**ID発行（370）**
選手・各種国際協会
通訳／誘導

❼**飲食関連（560）**
誘導／ケータリング
通訳

❽**ホテル（270）**
総合案内／選手対応
交通／VIP対応

❾**IWGA事務局運営補助（20）**

日本代表選手一覧　18競技76名の選手が出場しました。

■エアースポーツ

古賀 光晴　男・50歳（初）福岡県出身

現地スタッフ（バスドライバー、警備員、ボランティアスタッフ）の印象は良いものでした。この大会に参加できたことは、とても光栄に思います。

一般財団法人日本航空協会
東京都港区新橋1-18-1 航空会館6F
Tel：03-3502-1201 Fax：03-3503-1375
http://www.aero.or.jp/

■アーチェリー

遠藤 麻美　女・25歳（初）東京都出身
東京都アーチェリー協会

充実した環境の中で、戦い抜くことが出来て、感謝しています。今回の経験を糧により躍進していけるよう努力していきます。ありがとうございました。

林 勇気　女・28歳（初）大阪府出身
株式会社堀場製作所

スタッフの皆さん、ボランティアの方々とても親切にしてくださいました。他の世界大会と違い、選手間の交流もありとても楽しかったです。

公益社団法人全日本アーチェリー連盟
東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館4F
Tel：03-3481-2402　Fax：03-3481-2403
http://www.archery.or.jp/

■ビリヤード

赤狩山 幸男　男・38歳（初）大阪府出身
株式会社バグーズ

日本から時間的にも精神的にも遠かったです。いろいろとコンディションは良くありませんでしたが、最初で最後のコロンビアと思えば良い思い出です。

梶谷 景美　女・44歳（2）大阪府出身

竹島 欧　男・37歳（初）東京都出身

様々な項目において大幅な改善を期待しています。

社団法人 日本ビリヤード協会
東京都港区元赤坂1-5-11 元赤坂マンション603
Tel：03-5770-7911 Fax：03-5770-7913
http://www.nba.or.jp/

■ボウリング

佐々木 智之　男・26歳（初）神奈川県出身
株式会社プリンスホテル

今回、初のワールドゲームズ参加でしたが思うようなプレーができずにメダルを獲得することができず非常に悔しいです。最初の種目のミックスダブルスではチームワーク良く良い感じで投球できたのですが、少しずつ力が入ってしまい自分の納得のいく投球ができなくなってしまったことがとても残念でした。今大会で得たものを、今後の競技生活にいかしていきたいと思います。

手島 菜月　女・24歳（初）山梨県出身
諫早パークレーン株式会社

今回、初めてワールドゲームズに参加させていただき、とても良い経験ができました。結果はあまり良くありませんでしたが、これからの課題として受けとめています。現地スタッフの方々のご支援、またJWGAの方々のご配慮のおかげで安心、集中して大会に挑めました。ありがとうございました。

公益財団法人全日本ボウリング協会
東京都港区芝4-4-10 サンライズ長井ビル
Tel：03-3452-4501 Fax：03-3452-4504
http://www.jbc-bowling.or.jp/

■ダンススポーツ

石原 正幸　男・28歳（3）東京都出身
株式会社ブルボン

今回で3回目の参加になります。日本の代表としてコロンビアの地で踊ることができてとても嬉しかったです。競技当日は、コロンビアの観客の熱気に驚きました。この経験を活かし、更にトレーニングを重ね、世界のトップを目指して頑張ります!

伊藤 沙織　女・24歳（初）千葉県出身

会場の下見に行ってみるとそこは屋外の闘牛場!! カリの人の多さに驚き、また音楽が流れると踊り出すカリの皆様にダンスってこういうことだ、感じたままに踊るものだと、改めて感じました。多くの人の前で、気持ちの良い空の下で、大きな歓声の中で踊れたことは、貴重な経験となりました。たくさんの驚きに感謝しています。

久保田 弓椰　男・22歳（2）北海道出身
札幌国際大学

現地のスタッフには大変お世話になりました。とても友好的で、何も問題なく過ごすことができました。感謝しています。ダンススポーツの会場が闘牛場で屋外で、初めての経験でしたが、フロアーも踊りやすく、大観衆の中で競技できたこと、とても感謝しています。2回連続のワールドゲームズ出場ですが、いずれも大変な盛り上がりですばらしい大会だと思いました。

久保田 蘭羅　女・21歳（2）北海道出身
札幌国際大学

大観衆の中で競技できたこと、大会の盛り上がり、現地スタッフの気遣い、全てとてもよかったです。ありがとうございました。

小丸 勲　男・38歳（初）広島県出身
NPO法人日本サルサ協会

開催国がコロンビアということでラテンの盛んな国ということもあり、楽しく時間を過ごさせていただきました。このような機会がまたあればと思っております。

與語 真梨　女・30歳（初）愛知県出身
NPO法人日本サルサ協会

素晴らしい機会と貴重な経験を与えていただき、ありがとうございました。世界のダンサーと戦えたことが大きな自信と次への活力となり、また新しい目標に向かってスタートすることが出来ました。競技としてのサルサを今後どう発展させていくことが出来るか、非常に楽しみです。

公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
東京都江東区有明3-4-2 NTT有明センタービル1F
Tel：03-6457-1850 Fax：03-6457-1857
http://www.dancesport.jp/sub_jdsf/

■フライングディスク

鮫島 暁　男・31歳（2）愛知県出身
文化シャッターバズバレッツ

コロンビアでのワールドゲームズを終えて、最も記憶に残っているのは、なんといっても開会式です。大歓声の中、満席のスタジアムを歩く。これ以上に感動し、興奮する経験は二度とないと思います。

黒野 将司　男・26歳（2）愛知県出身　サック

スタジアムを埋め尽くす観客の中、行進をした開会式がとても印象的です。JWGA関係者、日本アルティメット協会関係者をはじめ、本当に多くの方に支えられてまた夢の舞台に立つことができました。今回は悔しい結果に終わりましたが、4年後は金メダルを取って恩返ししたいです。ありがとうございました。

遠津 絵理　女・31歳（2）愛知県出身　ウノ

前回大会に引き続き立派なスタジアムで競技でき、とても良い経験になりました。またオリンピックにも負けない開会式や観客数に感動しました。現地コロンビアのように、日本もメディアに取り上げていただき、大会を一層盛り上げられたらと思います。

藤川 明奈　女・26歳（初）愛知県出身　ウノ

今回参加して、ミックスでは他国との試合経験の大切さや、短い大会期間の中でいかに自分たちの力を100%出せるようにするかが課題だと感じました。しかし、JUのサポート体制や、監督・コーチなどがプレーに集中できる環境を作ってくださったのが本当に素晴らしかったです。4年後の疾風JAPANには必ず金メダルを取ってほしいと思います!

松野 政宏　男・29歳（3）大阪府出身
文化シャッターバズバレッツ

自身3度目となるワールドゲームズで、結果は5位。改めて勝負の世界の厳しさを痛感させられました。開会式は、南米の熱気をすごく感じるほどの人の多さでした。4年後、年齢の壁が課題になると思いますが、金メダルを目指して今から頑張りたいと思います。協会をはじめ、スタッフ、チームメイトに感謝したいと思います。

浪切 香緒里　女・27歳（初）静岡県出身　ウノ

コロンビアの人たちが温かく迎えてくださいました。すれ違うたびに「頑張って!」と声をかけてくださり、とても励みになりました。警備やボランティアの方々のおかげで、安心して大会期間を過ごすことができました。これほどたくさんの人に支えられていることを実感しながら参加した大会は初めてでした。とても貴重な体験でした。

田中 瑞穂　男・31歳（2）千葉県出身
文化シャッターバズバレッツ

ワールドゲームズはやはり素晴らしい大会でした。関わっている人達は皆優しく親切で、競技に集中することができました。アルティメットに関してはやはり、セルフジャッジをどうしていくかという課題は残ったと思います。

猪俣 紗奈子　女・28歳（初）東京都出身
ハック

過酷な環境の中でいかに本来の力を発揮することができるかという点で、外国選手の方がタフであったように感じました。でも、日本のコンパクトなプレースタイルは確かに通用していたので、今後も武器にしていくべきだと思いました。

大津 慶子　女・27歳（初）東京都出身
マッド

初参加となるワールドゲームズで一番驚いたのは、規模の大きさでした。大会運営に関わる人や応援してくださる人など、選手が少しでも良い環境で試合ができるようにと配慮してくださっていたのを感じました。多くの人の支えがある中で競技できて、とても良い経験でした。個々のレベルをさらに上げて大会を盛り上げていけるように今後も頑張っていきたいです。

髙橋 泰生　男・29歳（初）兵庫県出身
文化シャッターバズバレッツ

このような素晴らしい大会に選手として参加出来た事を大変うれしく、誇りに思います。また、開会式での4万人を越す大観衆に囲まれての行進には、大変興奮をおぼえまだまだスタジアムに入りきらない観衆を見た時改めてこの大会の大きさや重さを実感しました。ただ目標にしていた結果には、届きませんでした。個人的には、4年後また目指したい、目指してほしいと強く思う大会でした。

伊藤 まどか　女・33歳（初）三重県出身
ウノ

はじめに、世界のトッププレーヤーと対戦する機会をいただけたことに感謝します。開会式や多くの観客など、初めてのワールドゲームズはとても刺激的なものになりました。コロンビアの人はホスピタリティーが高く、歓迎していただくとともに手厚くサポートしていただきました。世界最高峰での経験を次の世代に伝えたいと思います。

芝 圭一郎　男・25歳（初）和歌山県出身
文化シャッターバズバレッツ

初めてワールドゲームズに参加しました。開催地カリに着き、まず驚いたのは環境の違いです。国の雰囲気や食事、スタジアムの熱気や気候条件など、どれも想定以上でした。開催国コロンビアとの初戦では、なんとか1点差で勝利したものの、何か焦りのようなものを感じました。精神面、環境の適応能力も必要であると痛感させられた大会でした。

古澤 隆憲　男・25歳（初）和歌山県出身
文化シャッターバズバレッツ

今回初めてワールドゲームズに出場し、良い結果を残すことが出来なくて残念でした。しかし、ワールドゲームズという素晴らしい大会に出場出来たことで、いろいろなことを体験し、とても大きな経験をすることが出来ました。この経験を活かし、今後もっと成長出来るように頑張ります!

特定非営利活動法人日本フライングディスク協会
東京都大田区南六郷2-39-4-301
Tel：03-6424-4669 Fax：03-4335-2381
http://www.jfda.or.jp/

■体操・トランポリン

坂本 鷹志　男・28歳（初）茨城県出身
株式会社ゼウス・エンタープライズ

今回初めてワールドゲームズに出場させていただきました。初の南米ということで、治安面で非常に不安がありましたが、現地の方や協会の方々のご協力で無事に終わることができました。たくさんのコロンビアの方々に演技を見せることができとても嬉しく思います。今回の経験を活かし、今後より自分を磨いていきたいと思います。ありがとうございました。

上山 容弘　男・28歳（初）大阪府出身
モンパルテ

トランポリンが普及しているとは言い難い地域での開催にも関わらず、試合では多くの観客に足を運んでいただいていたように思います。その中で演技出来たことは非常に光栄なことで、トランポリンという競技を少なくとも会場に来て下さった観客に披露できたと自負しています。今回の経験を糧に日々練習に精進してまいります。

公益財団法人日本体操協会
東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5F
Tel：03-3481-2341 Fax：03-3481-2344
http://www.jpn-gym.or.jp/

■空手道

染谷 香予　女・22歳（初）茨城県出身
帝京大学

ワールドゲームズに出場させていただき、様々なことを学びました。試合では自分なりに落ち着いて進められたので、その点は良かったと思います。試合会場やホテルも綺麗で、カリ市での滞在中は特に不自由もなく、過ごしやすかったです。今回の経験を生かし、今後も頑張っていきたいと思います。

喜友名 諒　男・22歳（初）沖縄県出身
劉衛流龍鳳会

初出場でしたが、オリンピックのような雰囲気で、街全体で大会をしている感じがあり、選手が街を歩いていても一般の人が手を振ってくれたりして、街が盛り上がっていました。大会にも楽しんで挑むことができました。ありがとうございました。

荒賀 龍太郎　男・22歳（初）京都府出身
京都産業大学

今回のワールドゲームズが初出場だったので、緊張よりも楽しさの方が上回り、良い精神状態で挑む事ができ念願であった優勝をすることができました。これも、日ごろからご指導していただいている先生、先輩方、また応援していただいている方々のおかげです。ありがとうございました。これからは自信をもち、さらに良いパフォーマンスができるよう努力していこうと思っています。

植草 歩　女・20歳（初）千葉県出身
帝京大学

とても良いコンディションで競技が出来ました。常に警備の方も一緒に付き添っていただき安心でした。試合会場も警備が厳重で、たくさんのスタッフの方々に気遣いいただき、とても素晴らしい大会でした。ありがとうございました。

小林 実希　女・23歳（初）三重県出身
帝京大学

ボゴタの空港で選手団とはぐれてしまい、ボランティアの方々に助けて頂きました。親切にして頂きとても助かりました。

公益財団法人全日本空手道連盟
東京都江東区辰巳1-1-20
Tel：03-5534-1951 Fax：03-5534-1952
http://www.jkf.ne.jp/

■ライフセービング

中本 直也　男・22歳（初）大阪府出身
拓殖大学ライフセービングクラブ

初の世界大会でとても緊張しました。競技は同じでも、いつもと違った感覚で戸惑いましたが、徐々に自分のペースに持って行けました。高地での競技も初だったので、息苦しさなど一味違いました。今後は今回の経験を生かし競技に取り組んでいきたいと考えています。また、ワールドゲームズに出場出来るよう頑張ります。

坂本 陸　男・20歳（初）神奈川県出身
日本体育大学ライフセービングクラブ
和田浦ライフセービングクラブ

ワールドゲームズという多種の競技からなる大会での選手交流や、南米という初めて訪れた土地での熱狂的な歓迎を受け、普段の国際大会では味わえないような経験をさせていただきました。あまり知られていなくても素晴らしいスポーツが沢山あるので普及や発展のためにぜひ日本でもう一度開催してほしいと思います。ありがとうございました。

坂本 佳凪子　女・18歳（初）神奈川県出身
西浜サーフライフセービングクラブ

出発前は少し心配な面もありましたが、現地の方々や大会関係者の方々があたたかく迎えてくださったので安心して大会に臨むことができました。大会の結果としてはあまり納得のいく結果ではありませんでしたが、ワールドゲームズという大きな大会に出場するという経験ができて本当に良かったです。結果を出せるよう日々の練習を頑張ります。ありがとうございました。

名須川 紗綾　女・21歳（初）神奈川県出身
文教大学ライフセービングクラブ
茅ヶ崎サーフライフセービングクラブ

初めてワールドゲームズに出場し、盛大さやレベルの高さを実感したとともに、世界との差を感じ、これからの課題を多く見つけられた充実した大会でした。また、開会式に参加させて頂き、カリの街の盛り上がりにはとても感動しました。今大会を通じて得られた経験や技術、そして心に強く感じたことを、これからのライフセービング活動や競技に十分に発揮したいと強く思います。

鈴木 陵平　男・25歳（初）千葉県出身
館山サーフライフセービングクラブ

想像以上の盛大さやコロンビア国民の熱狂さに、これまで経験した事のないような興奮と感動を味わいました。期間中は多くのボランティアの方に助けていただき何も心配せず過ごせました。そして何よりも、コロンビアの方々のフレンドリーさ、私たちを温かく迎え入れてくださったことがとても嬉しかったです。

長竹 康介　男・31歳（初）東京都出身
西浜サーフライフセービングクラブ

ライフセービングは秋田大会以来の2回目の参加で、私自身は初参加でした。全てが初めての経験で、中でも4万人が動員された開会式は感動的でした。日本のレベルはまだまだ発展途上で、今後に繋がる良い経験をさせていただくことができました。安定した出場権の獲得、上位入賞ができるようレベルアップを図っていきます。ご支援、ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

（ライフセービング）

三井 結里花　女・21歳（初）東京都出身
日本大学サーフライフセービングクラブ
九十九里ライフセービングクラブ

運営スタッフやボランティアの方々のおかげで安心して毎日を過ごすことができました。市民の方々に温かく受け入れていただき心温まり、会場に来てくださった方々の歓声やパフォーマンスに感激しました。たくさんの方々のおかげでこの大会が成り立ち、無事終えられたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

毛利 邦　女・34歳（初）東京都出身
館山サーフライフセービングクラブ

夢だったワールドゲームズに参加してスタート台に立てたこと嬉しく思います。開会式でのあの感動を忘れず、今後ライフセービング競技が発展していけるように携わって行きたいと思います。

大島 圭介　男・20歳（初）栃木県出身
湯河原ライフセービングクラブ

今回のワールドゲームズが初めての国際大会でした。想像していた以上の開会式、地域の人達の温かさなどを受けて、とても良い環境の中で競技ができました。レースの結果としては目標まであと一歩届きませんでしたが、競技面、精神面でたくさんの収穫を得られました。この経験を活かして今後もいろいろなことに挑戦して行きたいです。

水間 菜登　女・23歳（初）北海道出身
勝浦ライフセービングクラブ

心配なことは沢山ありましたが、関係者のご尽力で体調不良者を出すこともなく、快適に過ごすことができました。競技者としてワールドゲームズに出場できたことは本当に名誉なことだと感じております。今後も競技を通してライフセービングの認知度向上に努めて参ります。

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1F
Tel：03-3459-1445 Fax：03-3459-1446
http://www.jla.gr.jp/

■ パワーリフティング

北村 真由美　女・46歳（2）神奈川県出身
スーパーパワー・アサマトレーニングクラブ

日本の裏側のコロンビア・カリ市。思っていたような事はなく、現地の方々のフレンドリーな対応にとても感謝しています。大会会場には、日本語をはなせるスタッフ（ポストボンの方!!）にはとてもお世話になりました。現地の方との通訳もしていただきまして助かりました。大会も現地の方々に盛り上げていただき、大成功ではなかったでしょうか!! コロンビア・カリ市、とてもすてきなワールドゲームズになりました。ありがとうございました!!

福島 友佳子　女・43歳（4）兵庫県出身
パワーハウス

4度目の参加です。4年に一度、トップ選手が集まるとあって、いつもの世界選手権とは各選手の意気込みが違う独特の雰囲気を味わえた最高の時間でした。国をあげての開催で選手関係者は大歓迎を受け、たくさんの方々にとても親切にしていただきました。またJWGAの皆さまには大変お世話になりました。この感謝を忘れることなく、4年後の大会にも選考されるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。

公益社団法人日本パワーリフティング協会
東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館4F
Tel：03-3481-1020 Fax：03-3481-1021
http://www.jpa-powerlifting.or.jp/

■ ラケットボール

坂本 登志子　女・49歳（2）兵庫県出身
神戸YMCAウェルネスセンター学園都市

地球の裏側まで行ってきました。色々な競技があり、そこに一人の選手として参加できた事を嬉しく思います。日本選手の中で最年長組でしたが、他の日本選手の方々が気軽に声をかけてくださり、とても楽しく過ごせました。これで交流を終わりにせず、試合を見に行ったりしてみたいと思います。

脇本 直美　女・42歳（初）兵庫県出身

ラケットボール歴25年（長すぎますね！）で初めての体験でした。公式競技になり、その時期に日本代表に選ばれ、世界大会でBEST16に入れた、全てが重なり良い経験となりました。テレビ放映などのお陰でかなりの反響がありました。少しでもメジャースポーツに近づけるように今後とも自信をもって挑みたいと思います。ご支援、ご声援ありがとうございました。

特定非営利活動法人日本ラケットボール協会
東京都大田区蒲田5-26-3 第二東商ビル402号
Tel：03-5713-3866 Fax：03-5713-3867
http://www.jara-npo.org/

■ ローラースポーツ

西木 紳悟　男・25歳（2）徳島県出身
徳島県連盟・コンドークラブ

前大会に続き2度目の参加でした。イタリアでの合宿の成果で確実にスキルアップし、プログラムの滑り込みも十分できていたので、今回はメダルを目標にしていました。5位という結果になりすごく残念でしたが、コロンビアの観客の皆様からは大声援をいただき感激しました。これからも観客を楽しませる演技をモットーに日々精進していきたいと思います。素晴らしい経験をさせていただき、関係者の皆様に感謝しております。

特定非営利活動法人日本ローラースポーツ連盟
東京都豊島区東池袋1-31-13 LM第3-506
Tel：03-3983-6335 Fax：03-6914-3234
http://www.jrsf.com/

■ スカッシュ

小林 海咲　女・23歳（初）神奈川県出身
SunsetBreeze

結果はベスト8でしたが、次回出場できたときはメダルを狙いたいです。普段のプロツアーとは違い、ランキングに反映するポイントや賞金が無い分、リラックスして試合ができました。オリンピック競技には選ばれなかったけれど、観戦に来ていたIOCメンバーに良いアピールが出来たと思います。

小林 僚生　男・19歳（初）神奈川県出身
SunsetBreeze

初参加させていただきました。一回戦で格上選手に負けましたが、想像以上に良い勝負が出来たので良かったです。トッププレイヤー達のプレイを間近で見る事もでき貴重な体験をさせていただきました。なかなか見ることがない他のスポーツも観戦でき、スカッシュにはない動きや体の使い方も学び、今後に繋がるものを得ることが出来ました。

公益社団法人日本スカッシュ協会
東京都千代田区外神田2-1-10 ニュー松本ビル2F
Tel：03-5256-0024 Fax：03-5256-0025
http://www.squash-japan.org/

■ 相撲

岩本 幸奈　女・21歳（初）熊本県出身
日本大学

世界中から集まった精鋭が揃う中、軽量級で優勝できたことは大きな喜びです。コロンビアの人々の大声援が、自分の相撲を取らせてくれました。すごい歓声だったな…といつも思い出し、日本から遠いコロンビアで大声援を受けて試合ができたことは、これからの励みにもなります。また世界の舞台に立てるようにがんばります。

川口 達磨　男・23歳（初）佐賀県出身

日本の相撲大会とは違い盛り上がっていました。良い経験ができました。軽量級で優勝できて良かったです。また、機会があれば出場したいです。

松浦 麻乃　女・27歳（2）静岡県出身

コロンビアに行くことを楽しみにしていました。現地は街中がワールドゲームで彩られ、人々は賑やかに出迎えてくれ、市民の関心の高さがうかがえました。大会では超満員の観客から温かい声援や割れんばかりの拍手をいただき、今までにない興奮を味わいました。ワールドゲームズに出場できたこと、この大会を目標に稽古してきた日々を誇りに思うことができました。

山中 未久　女・20歳（初）静岡県出身
立命館大学

すごく不安が多かったのですが、街・人すべてが本当に素晴らしかったです。人の温かさにとても驚きました。

伊東 良　男・27歳（2）千葉県出身

大会を通してスタッフの方やボランティアの方が一生懸命サポートしてくださり、非常にありがたかったです。また機会があればコロンビアに行きたいと思います。ありがとうございました。

上田 幸佳　女・21歳（2）鳥取県出身
日本大学

前大会に続き2回目のワールドゲームズでした。「優勝したい」と臨みましたが、結果を残すことができず、悔しい思いでいっぱいです。次は自分の取組ができるよう毎日の練習に励みます。コロンビアの人々はとても温かく「スモウ、スモウ」という言葉をたくさん聞き、楽しみにしてくれていることを嬉しく思いました。とても良い経験をさせていただき、ありがとうございました。

谷内 明日実　女・21歳（初）富山県出身
日本大学

満員のお客様の大きな大きな声援と楽器が鳴り響く音に驚きました。南米ならではの熱狂的な応援に、選手に選ばれたことを誇りに思いました。結果を残すことができずとても残念ですが、コロンビアの人の温かい応援の中、試合ができたことを嬉しく思います。この1週間は、私にとって貴重な体験の連続で、とても良い思い出です。

松永 六十四　男・28歳（2）長崎県出身

今回のワールドゲームズは前回の高雄大会に続いて2度目の出場でした。前回は無差別級で2位だったので、「今大会は優勝を」という気持ちで臨みましたが、重量級3位という結果に終わり、とても悔しい思いで一杯です。しかし、日本とは違った雰囲気の中で試合ができ、良い経験になりました。ありがとうございました。

公益財団法人日本相撲連盟
東京都新宿区百人町1-15-20
Tel：03-3368-2211 Fax：03-3368-0440
http://www.nihonsumo-renmei.jp/

■ 水中スポーツ

山岡 明奈　女・20歳（初）神奈川県出身
アックアセレーナ

コロンビアでは施設も良く完備されており、食事も美味しく、カリ市の人々は優しく温かく、何の問題もありませんでした。特にボランティアの方々には本当に親身になって手助けしていただき、大会中何度も助けられました。他競技の方々にも非常にお世話になり、交流できたことを嬉しく思います。とても充実した大会となりました。

尾形 蘭　女・35歳（2）埼玉県出身
Orange

秋田大会ぶりの参加でした。大会規模が大きく、街全体が大会を盛り上げていました。大歓声の中、リレーに参加し7位という結果でした。個人的には日本記録を更新して次に繋げたかったのですが、僅かに及びませんでした。それでも、1泳としての最低限の役割は果たせたかなと思っています。この大会に参加させて頂いたことに感謝いたします。

藤巻 紗月　女・16歳（初）東京都出身
NLS（ノーリミッツ）

まさか自分がワールドゲームズに出場できるとは思っていませんでした。世界選手権とは違った雰囲気で緊張もしましたが、先輩方の支えもあり、自分の泳ぎをすることができました。満足のいく結果ではありませんでしたが、良い経験になりました。これからも今まで以上の努力を重ね、トップ選手の中で戦えるようになりたいです。

有路 友紀　女・18歳（初）東京都出身
八王子フィンスイミングクラブ

JWGA、連盟、現地スタッフをはじめ、みなさまが温かくサポートをしてくださり、競技に集中することができました。どうもありがとうございました。

特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟
東京都千代田区麹町4-4 パシフィックビルB-1
Tel：03-3222-1192 Fax：03-6427-0127
http://www.jusf.gr.jp/

■ 水上スキー

廣澤 沙綾　女・28歳（2）東京都出身
株式会社Sports Enhancement

４年に一度の大きな大会を思う存分楽しみました。自分では満足のいかない悔しい結果となりましたが、開会式の盛大なショーの鑑賞、他競技の選手達との交流など、貴重な経験となりました。また、現地のボランティアの方々がとても親切だったのが印象的でした。応援して下さった皆様、本当にありがとうございました！

安井 寿紀　男・21歳（初）兵庫県出身
日本ウエイクボード協会

第二のオリンピックと言われているワールドゲームズに参加出来た事、参加させて頂いた事に凄く感謝しています。ありがとうございました。そして、銀メダルを日本国に持ち帰られた事は、本当に沢山の方からの応援があったからこそ実現された事で、僕一人では成し遂げられていなかったと思います。本当にありがとうございました。

特定非営利活動法人日本水上スキー連盟
東京都港区三田3-14-10 明治安田生命三田ビル1F
マリンスポーツ財団内
Tel：03-3454-1142 Fax：03-3454-1152
http://jwsa.jp/

■ デュアスロン

宮澤 恵理　女・26歳（初）愛知県出身

市民の方々がとても友好的でレース中にも沿道から「JAPANがんばれ！」とたくさんの声援をいただきました。移動中にもたくさん声をかけていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

上田 藍　女・29歳（初）京都府出身

今回初めて競技種目となった『デュアスロン競技』で金メダルを獲得することができ、とても嬉しく思います。ワールドゲームズに初参加し普段触れることのない他の競技を観戦することができ非常に有意義な時間を過ごせて頂きました。デュアスロン競技の更なる発展を願っています。ありがとうございました。

川村 好平　男・28歳（初）滋賀県出身

ワールドゲームズ初参加でしたが、競技ごとの世界大会とは違い、複数の競技選手が同時に集うので他の選手との交流もあり新鮮でした。コロンビアの自然や市民、文化にわずかですが触れられたことは貴重な経験となりました。歓迎ムードで迎えてくれた市民の方々や整備された会場など、とても過ごしやすかったです。

田中 文也　男・22歳（初）滋賀県出身

カリの市民の方々は非常に親切で気さくに声をかけてくださり、レースでは私の名前を呼んで応援してくださり、カリの町が好きになりました。世界の舞台でレースをし、トップ選手の力を感じた経験を生かし、世界のトップを目指して努力していきます。素晴らしい経験をさせていただき本当にありがとうございました。

深浦 祐哉　男・34歳（初）東京都出身

初めてのワールドゲームズという総合競技大会に出場し、他の競技選手との交流など、貴重な体験ができました。現地の方々が温かく迎えてくれ、レース中も日本チームへの大きな声援を送ってくれて、大きな励みになりました。残念ながら落車によるリタイアとなりましたが、貴重な体験をすることができました。

澤田 愛里　女・33歳（初）北海道出身

森 正　男・39歳（初）三重県出身

デュアスロン世界選手権として参加しましたが、みんなが同じホテルであったこと、食事場所・移動手段が一緒であったことなど、今までの世界選手権にはない他の国の選手との一体感が感じられる大会でした。

飯干 守道　男・32歳（初）宮崎県出身

今回4年に一度の貴重な大会に参加でき、大変嬉しく思います。大会に行く前は不安がありましたが、現地の方の温かい歓迎や、ボランティアのご協力により、安心して競技することが出来ました。ありがとうございました。国民に広くワールドゲームズの存在を知って頂くことで、選手の競技力やモチベーションの向上に繋がっていくと思います。

公益社団法人日本トライアスロン連合
東京都渋谷区渋谷1-3-8 第2 栄来ビル6F
Tel：03-5469-5401 Fax：03-5469-5403
http://www.jtu.or.jp/

■ 武術

岸 涼介　男・22歳（初）大阪府出身
大阪府武術太極拳連盟

1種目目の刀術は気合だけが先行してしまい、気持ちと身体がうまく噛み合わず納得のいく演武が出来ませんでした。2種目目の棍術は、アップの時に冷静に身体と精神状態のバランスを整えることが出来て、自分の出せる力はしっかり出せたと考えています。運営に携わって頂いたボランティアスタッフの方々がとても親切で、その気遣いに大変感動いたしました。とても素晴らしい大会でした。

川口 昂大　男・22歳（初）大阪府出身
大阪府武術太極拳連盟

大会のスタッフや地元の方々など、とても親切で何度も助けてもらいました。明るく陽気な国民性でどこの国も差別なく、カリ全部がウェルカムムードで迎えてくれて楽しく過ごすことが出来ました。閉会式も凄く盛大で、現地スタッフの方との触れ合いの時間もあり、大会を最後まで満喫出来ました。また出場できる機会があれば、是非参加したいと思える大会でした。

藤沢 佑　男・21歳（初）秋田県出身
秋田県武術太極拳連盟

初の国際大会で有名選手と戦えたことが最高の思い出となり、表彰台に上がれなかった悔しさに武術への熱を強くした大会でした。いろいろな人達が非オリンピック競技のスポーツでも頑張っていることを強く感じ、ワールドゲームズはその一つの目標・アピールの場としてとても大きな存在だと感じました。役員、ボランティア、応援してくださった皆さんに心から感謝いたします。

公益社団法人日本武術太極拳連盟
東京都千代田区六番町9番地 九番館ビル2F
Tel：03-3265-9494 Fax：03-3265-9550
http://www.jwtf.or.jp/

The World Games 2013 CALI

公式競技 26

エアースポーツ
アーチェリー（フィールドアーチェリー）
ビリヤード
ブールスポーツ
ボウリング
カヌー（カヌーポロ）
ダンススポーツ
フィストボール
フライングディスク
体操
ハンドボール（ビーチハンドボール）
柔術
空手道
コーフボール
ライフセービング
オリエンテーリング
パワーリフティング
ラケットボール
ローラースポーツ
ラグビー（7人制）
スポーツクライミング
スカッシュ
相撲
綱引
水中スポーツ
水上スキー

国際ワールドゲームズ協会（IWGA）の加盟競技の中から実施される公式競技。
第9回大会では26競技が実施され、日本からは16競技に65名の選手が参加、
空手道・相撲・水上スキー・パワーリフティングの4競技でメダルを獲得しました。

エアースポーツ AIR SPORTS

飛行機からパラシュートを背負って飛び降りる競技で、1200mの高さから降下して正確な着地点を競う「アキュラシー」や、3000mの高さから降下しながら演技をする「フリースタイル」、同じ3000m降下で4人のダイバーがさまざまな形を構成する「フォーメーション」などがあります。

参加選手

M 古賀 光晴（50）こが みつはる　福岡県出身
種目 パラグライディング・アキュラシーランディング　21位

参加国（32）

AUS JPN AUT LTU BRA MKD BUL MNE CAN NOR COL ROU CRO RSA CZE RUS ESP SLO FIN SRB FRA SVK GBR SWE GER THA HUN TPE INA UAE ISR USA

アーチェリー（フィールドアーチェリー） ARCHERY

トレーニングのために切り株などを獲物に見立てて射て回ったことが原型といわれ、後にスポーツ化されました。弓の種類により「ベアボウ」「リカーブ」「コンパウンド」の3部門に分けられ、24のコースをゴルフのようにラウンドして、最短5mから最長60mの間で設置された的を射て、的に当たった矢の得点を競います。

参加選手

W 遠藤 麻美（25）えんどう あさみ　東京都出身
種目 女子Barebow　予選9位

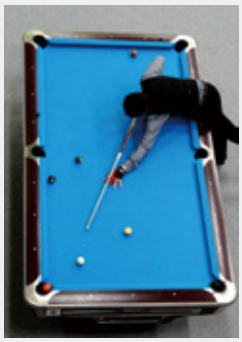
W 林 勇気（28）はやし ゆうき　大阪府出身
種目 女子Recurve　予選5位

参加国（33）

AUT JPN BEL MAS CAN MEX COL NAM CRO NED CZE NOR DEN NZL ESA RSA ESP RUS FIN SLO FRA SUI GBR SWE GER TPE HUN USA IND VEN IRI VIE ITA

ビリヤード BILLIARD

球を投げたり打ったりするスポーツは数多くありますが、キュースティックを使って球を「撞く」のはビリヤードだけです。そのため現在ではキュー・スポーツとも呼ばれており、幅広い年齢層に親しまれています。競技は大きく分けて「キャロム」「プール（ポケット）」「スヌーカー」の3種類があります。



参加選手

M 赤狩山 幸男 (38) あかがりやま ゆきお 大阪府出身
種目 男子ナインボール　準々決勝敗退

M 竹島 欧 (37) たけしま おお　東京都出身
種目 男子スリークッション　予選敗退

W 梶谷 景美 (44) かじたに あきみ　大阪府出身
種目 女子ナインボール　予選敗退

参加国 (33)

AFG, AUS, AUT, BEL, BRA, CHI, CHN, COL, EGY, ESP, GBR, GER, IND, IRI, IRL, ITA, JPN, KOR, MLT, NCA, NED, NOR, PHI, RSA, RUS, SWE, SYR, THA, TPE, TUR, USA, VEN, VIE

ブールスポーツ BOULES SPORTS

ワールドゲームズでは「スポールブール」と「ペタンク」が実施されます。スポールブール種目としては、コート内を走りながら、自分のボールを目標球に投げ当てるティールゲームが行われます。ペタンクは平坦なコートで目標球に金属球を近づけあう球技で、ときには邪魔な相手球を弾き出して得点を競います。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (18)

ARG, AUS, BEL, BRA, CAN, CHI, CHN, CRO, FRA, GER, ISR, ITA, MON, RUS, SVK, THA, USA, VEN

ボウリング BOWLING

ワールドゲームズでは日本でもなじみの深い「テンピンボウリング」が行われます。10本のピンを目がけてボールを転がし、倒れたピンの本数でスコアを競うスポーツです。1ゲーム10フレームで構成され、1フレームに2回まで投げることができます。種目は「ミックスダブルス」と男女別「シングルス」が行われます。

参加選手

M 佐々木 智之 (26) ささき ともゆき　神奈川県出身
種目 男子シングルス　19位
ミックスダブルス　8位

W 手島 菜月 (24) てしま なつき　山梨県出身
種目 女子シングルス　14位
ミックスダブルス 8位

参加国 (24)

BRA, CAN, COL, DOM, FIN, FRA, GBR, GER, GUA, ITA, JPN, KOR, MAC, MAS, MEX, MLT, NOR, PHI, PUR, SIN, TPE, UKR, USA, VEN

カヌー（カヌーポロ） CANOE POLO

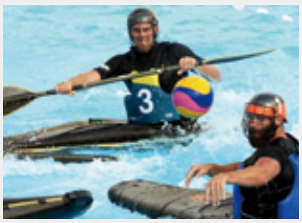
1人用カヌーに乗って行うチーム制の球技です。水球やバスケットボールに似た水上のスポーツで、水上の格闘技とよばれる激しいスポーツです。1チーム5人で構成され、36m×24mのコートで得点を競います。水上2mの高さにゴールが設置され、ゴールキーパーは手にしているパドルでゴールを守ります。

参加選手

日本選手参加者なし

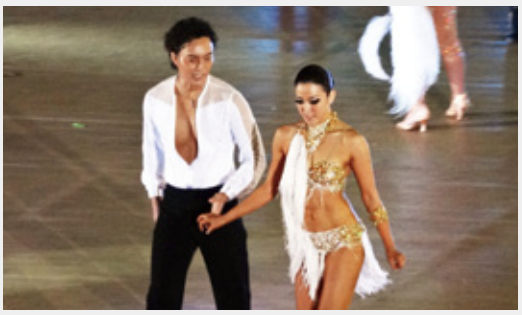
参加国（9）

AUS ITA
CAN NED
FRA NZL
GBR USA
GER



ダンススポーツ DANCE SPORT

現在、映画やテレビなどを通して、愛好者が急増中のスポーツです。高度の技術と肉体的鍛錬、長期の指導が要求されます。種目は「スタンダード（ワルツ、タンゴ、ヴェニーズワルツ、スローフォクストロット、クイックステップ）」「ラテン（サンバ、チャチャチャ、ルンバ、パソドブレ、ジャイブ）」「R n R」が行われます。



参加選手

M 石原 正幸（28）いしはら まさゆき 東京都出身
種目 スタンダード 14位

W 伊藤 沙織（24）いとう さおり 千葉県出身
種目 スタンダード 14位

M 久保田 弓椰（22）くぼた ゆみや 北海道出身
種目 ラテン 14位

W 久保田 蘭羅（21）くぼた らら 北海道出身
種目 ラテン 14位

M 小丸 勲（38）こまる いさお 広島県出身
種目 サルサ 15位

W 與語 真梨（30）よご まり 愛知県出身
種目 サルサ 15位

参加国（28）

AUS ITA
AUT JPN
BUL KOR
CAN LAT
CHI LTU
CHN MDA
COL MEX
CZE POL
ECU RUS
ESP SUI
FRA SVK
GER UKR
HUN USA
ISR

フィストボール FISTBALL

バレーボールの前身といわれており、5人対5人で芝生のコート（50m×20m）で高さ2mのストリング（ひも）をはさみ、得点を競います。相手が3打以内で返球できない場合は得点1となり、1セット20点、3セットマッチで2セット取れば勝ちです。ボールを片手で打つこと、1バウンドまではOKというところが特徴です。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国（6）

ARG CHI
AUT GER
BRA SUI

フライングディスク FLYING DISC

プラスチック製ディスクを使う10種目の総称。IOC準公式競技。秋田大会以来7人制ディスク版アメリカンフットボールともいえる「アルティメット」（中学校学習指導要領掲載種目）が公式種目になっている。今大会の観客数43,000人。前回2位。

参加選手

種目 ミックス・アルティメット　5位

M 鮫島 暁	(31) さめしま さとる	愛知県出身
M 黒野 将司	(26) くろの まさし	愛知県出身
M 松野 政宏	(29) まつの まさひろ	大阪府出身
M 田中 瑞穂	(31) たなか みずほ	千葉県出身
M 髙橋 泰生	(29) たかはし やすお	兵庫県出身
M 芝 圭一郎	(25) しば けいいちろう	和歌山県出身
M 古澤 隆憲	(25) ふるざわ たかのり	和歌山県出身
W 遠津 絵理	(31) えんづ えり	愛知県出身
W 藤川 明奈	(26) ふじかわ あきな	愛知県出身
W 浪切 香緒里	(27) なみきり かおり	静岡県出身
W 猪俣 紗奈子	(28) いのまた さなこ	東京都出身
W 大津 慶子	(27) おおつ けいこ	東京都出身
W 伊藤 まどか	(33) いとう まどか	三重県出身

参加国 (6)

AUS GBR CAN JPN COL USA

体操 スポーツアクロ体操 GYMNASTICS ACROBATIC

バレエやダンスのように繊細で優雅な動きとその対極にある鋼のような力強さ、さらには極限にまで追求された柔軟性が組み合わされ、人間技とは思えない演技が繰り広げられます。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (11)

AUS POL BEL POR BLR RUS CHN UKR COL USA GBR

体操 エアロビック GYMNASTICS AEROBIC

「エアロビクス」を起源とし、その後に派生したエアロビックダンスが競技として発展したスポーツです。演技は、リズミカルで連続的な動きの表現が重視されます。音楽と同調した軽快なステップや柔軟性や筋力を必要とする難度エレメントをバランスよく盛り込んでいなければなりません。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (16)

AUS KOR AUT MEX CHN MGL COL ROU ESP RUS FRA THA HUN UKR ITA VIE

体操 新体操 GYMNASTICS RHYTHMIC

さまざまな手具を用いて、モダンバレエの要素を取り入れた演技を行い、手具操作の巧みさと芸術性を競います。オリンピックでは「団体」と「個人・総合」が行われ、ワールドゲームズでは「個人・種目別」を実施します。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (17)

AUT GER
BLR HUN
CHN ISR
COL KAZ
CZE MEX
EGY ROU
ESP RUS
EST UKR
FRA

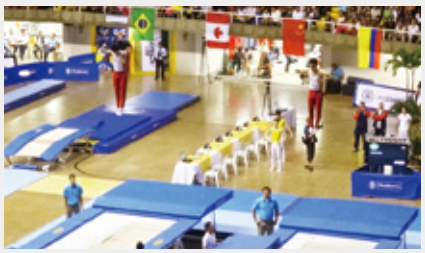
体操 トランポリン GYMNASTICS TRAMPOLINE

トランポリンの弾性を利用して空中高く飛び上がり、宙返りと捻りを複合した技を10回連続して演技します。演技の美しさや、技の難度によって勝敗を競います。種目は2台のトランポリンを平行に置いて、2人で構成されたチームが同時に競技を行う「シンクロ」と「ダブルミニ」が行われます。

参加選手

M **坂本 鷹志** (28)さかもと たかし　茨城県出身
種目 トランポリン男子シンクロナイズド　5位

M **上山 容弘** (28)うえやま やすひろ　大阪府出身
種目 トランポリン男子シンクロナイズド　5位



参加国 (16)

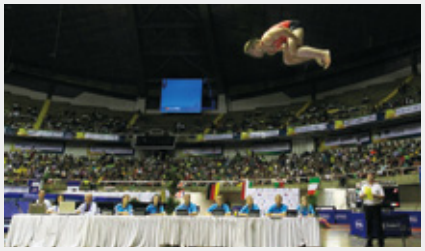
AUS GBR
BRA GER
CAN JPN
CHN POL
COL POR
CZE RSA
DEN RUS
ESP USA

体操 タンブリング GYMNASTICS TUMBLING

長さ40m、幅1.5mのタンブリング専用台の上で、途中で中断したりステップを入れたりすることなく、連続して宙返りや側転、バック転などの多様な技をスピーディーかつリズミカルに行う競技です。

参加選手

日本選手参加者なし



参加国 (10)

CAN RUS
CHN UKR
DEN USA
GBR FRA
POR RSA

ハンドボール(ビーチハンドボール) HANDBALL

浜辺で行うハンドボールです。屋内でのハンドボールとはルールが異なり、砂浜ならではのプレーが魅力です。27m×12mの砂浜のコートで、前半・後半10分、4人対4人で得点を競うスポーツです。ヨーロッパ、中東、南米で盛んに行われており、日本国内では毎年3回の大会を開催しています。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (13)

AUS RUS
BRA TPE
COL TUN
CRO UKR
HUN URU
NOR VEN
QAT

柔術 JU-JITSU

日本古来の徒手や短い武器を使った攻防の技法を中心としたスポーツです。柔術関連の流派は500ほどありますが、唯一競技として国際ルールに則り、試合を実施していのがこの柔術競技で、突き、蹴り、関節技、投げ技などで勝敗を競う格闘系と、2人1組で決められた攻撃の形に対する防御の形を競う演武系があります。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (33)

ALG, ARG, AUT, AZE, BEL, BOL, CHI, COL, CUB, DEN, ESP, ETH, FRA, GER, IRI, ISR, ITA, MEX, MNE, MRI, NED, NOR, POL, RUS, SEN, SLO, SUI, SWE, TPE, TUN, TUR, UKR, URU

空手道 KARATE

徒手空拳による格闘スタイルで、武器を用いないで戦闘技術を競い、あらゆる状況で腕や足を武器に変えることを要求される非常にハードなスポーツです。実際の相手とお互いに突きと蹴りを繰り返し、身体にあたる寸前で止める「組手」と、敵との攻防を想定した一連の動作を一人で行う「形」の2つの種目があります。

参加選手

M 荒賀 龍太郎 (22) あらが りゅうたろう 京都府出身
種目 男子−84kg組手 1位 金

M 喜友名 諒 (22) きゆな りょう 沖縄県出身
種目 男子形 3位 銅

W 染谷 香予 (22) そめや かよ 茨城県出身
種目 女子−68kg組手 1位 金

W 植草 歩 (20) うえくさ あゆみ 千葉県出身
種目 女子+68kg組手 1位 金

W 小林 実希 (23) こばやし みき 三重県出身
種目 女子−55kg組手 予選敗退

参加国 (33)

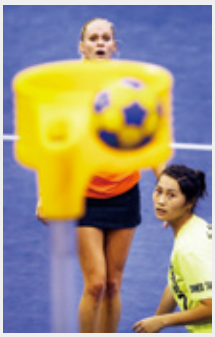
AUS, AZE, BRA, COL, CRO, CZE, DOM, ECU, EGY, FRA, GER, GRE, ISR, ITA, JOR, JPN, KAZ, KOR, MAR, MAS, MEX, NCL, NZL, PER, RUS, SRB, SUI, SVK, TUR, UKR, USA, VEN, VIE

コーフボール KORFBALL

「コーフ」とはオランダ語で「バスケット」を意味し、リング状のバスケットにボールを投げ入れて得点を競います。1チーム8人で男女混合、30分ハーフで行われます。シュートはどこからでも打つことができ、ドリブルが禁止のためパス中心のゲーム展開になります。また異性をマークしたり接触プレーも禁止されています。

参加選手

日本選手参加者なし



参加国 (8)

BEL, CZE, GBR, GER, NED, POR, RUS, TPE

公式競技

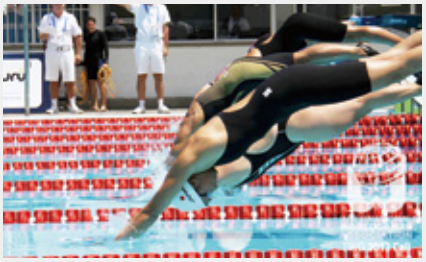
ライフセービング LIFE SAVING

参加選手

参加国 (10)

BEL GER CAN ITA CHN JPN ESP NED FRA RSA

ライフセービング競技は事故が起きたときに必要な救助技術を競うスポーツで、自らの楽しみや体力向上などの目的ばかりでなく、実際の救助活動で「命を守る」という社会貢献的な目的のために行うスポーツです。競技種目はプール競技と、サーフ（海）競技があります。



M 中本 直也 (22)なかもと なおや　大阪府出身

種目 男子200m障害物スイム 16位
男子200mスーパーライフセーバー 11位
男子50mマネキンキャリー 記録なし
男子4×50m障害物リレー 9位
男子4×50mメドレーリレー 9位
男子4×25mマネキンリレー 9位

M 坂本 陸 (20)さかもと りく　神奈川県出身

種目 男子200mスーパーライフセーバー 10位 / 男子50mマネキンキャリー 16位
男子4×50m障害物リレー 9位 / 男子4×50mメドレーリレー 9位 /
男子4×25mマネキンリレー 9位

M 鈴木 陵平 (25)すずき りょうへい　千葉県出身

種目 100mマネキンキャリー男子 14位 / 男子100mマネキントゥ 13位
男子4×50m障害物リレー 9位 / 男子4×25mマネキンリレー 9位

M 長竹 康介 (31)ながたけ こうすけ　東京都出身

種目 100mマネキンキャリー男子 記録なし / 男子100mマネキントゥ 14位
男子4×50mメドレーリレー 9位 / 男子4×25mマネキンリレー 9位

M 大島 圭介 (20)おおしま けいすけ　栃木県出身

種目 男子200m障害物スイム 18位 / 男子4×50m障害物リレー 9位
男子4×50mメドレーリレー 9位

W 坂本 佳凪子 (18)さかもと かなこ　神奈川県出身

種目 女子200m障害物スイム 16位 / 100mマネキンキャリー女子 18位
女子100mマネキントゥ 16位

W 名須川 紗綾 (21)なすかわ さあや　神奈川県出身

種目 女子200mスーパーライフセーバー 記録なし / 女子4×50m障害物リレー 5位
女子4×50mメドレーリレー 6位 / 女子4×25mマネキンリレー 記録なし

W 三井 結里花 (21)みつい ゆりか　東京都出身

種目 女子200m障害物スイム 10位 / 女子200mスーパーライフセーバー 10位
女子50mマネキンキャリー 記録なし / 女子4×50m障害物リレー 5位
女子4×50mメドレーリレー 6位 / 女子4×25mマネキンリレー 記録なし

W 毛利 邦 (34)もうり くに　東京都出身

種目 女子50mマネキンキャリー 9位 / 女子4×50m障害物リレー 5位
女子4×50mメドレーリレー 6位 / 女子4×25mマネキンリレー 記録なし

W 水間 菜登 (23)みずま なみ　北海道出身

種目 100mマネキンキャリー女子 17位 / 女子100mマネキントゥ 13位
女子4×50m障害物リレー 5位 / 女子4×50mメドレーリレー 6位
女子4×25mマネキンリレー 記録なし

オリエンテーリング ORIENTEERING

参加選手

参加国 (24)

AUS HUN AUT LAT BRA LTU BUL NOR CHN NZL COL POL CZE RSA DEN RUS EST SUI FIN SWE FRA UKR GBR USA

オリエンテーリングとはドイツ語で「方向を知る」と「走る」を意味する合成語です。地図とコンパスを用い、スタートからゴールまでの所要時間を競う非常にハードな国際的競技で、定められた地点を地図からの情報を頼りに、素早い判断と決断でクリアしていくため、地図を読む力と脚力が勝つための条件です。

日本選手参加者なし

パワーリフティング POWERLIFTING

人間の力強さを培うためにさまざまな体力、筋力トレーニング方法が考案されましたが、その成果を試す手段として競技化されたものが始まりといわれています。基本的運動要素「立つ・押す・引く」を「スクワット」（脚力）、「ベンチプレス」（腕力）、「デッドリフト」（背筋力）という3つの動作におきかえて、その力の極限を競うスポーツです。

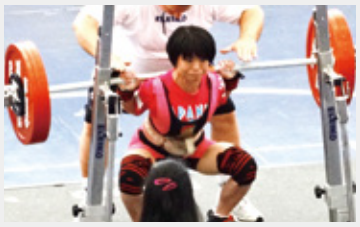
参加選手

W 福島 友佳子 (43) ふくしま ゆかこ 兵庫県出身
種目 女子ライトウェイト級 3位 銅

W 北村 真由美 (46) きたむら まゆみ 神奈川県出身
種目 女子ミドルウェイト級 7位

参加国 (23)

ALG, BRA, CAN, COL, DEN, ECU, FIN, FRA, GBR, GER, HUN, INA, JPN, LUX, NED, NOR, NZL, POL, RUS, TPE, UKR, USA, VEN



ラケットボール RACQUETBALL

四角い部屋をコートとして、2人もしくは4人の選手が交互にボールを前の壁に打ち合う競技。スカッシュと似ていますが、ラケットボールは壁、床、天井の6面をフルに使うことができます。試合は15点、15点、11点の3ゲームマッチで行われ、サーブ権を持ったプレーヤーがラリーに勝つと1点入り、負けるとサーブ交代となります。

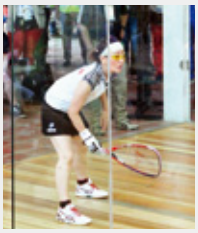
参加選手

W 坂本 登志子 (49)さかもと としこ 兵庫県出身
種目 女子シングルス 予選敗退

W 脇本 直美 (42)わきもと なおみ 兵庫県出身
種目 女子シングルス 準々決勝敗退

参加国 (13)

ARG, BOL, CAN, CHI, COL, CRC, DOM, GUA, JPN, KOR, MEX, USA, VEN



ローラースポーツ ROLLER SPORTS

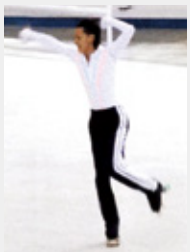
ワールドゲームズでは、タイムやポイントを競う「スピード競技」、1チーム5人で得点を競う「ローラーインラインホッケー競技」と、自動車のように車輪を四隅に配置するクワッドといわれているローラーシューズを使用し、技の正確さや“美”を競う「アーティスティック」競技の3種目を実施します。

参加選手

M 西木 紳悟 (25) にしき しんご 徳島県出身
種目 アーティスティック・ショート 4位
アーティスティック・ロング 5位

参加国 (28)

BEL, CAN, CHI, CHN, COL, CRC, CZE, DOM, ECU, ESP, FRA, GER, HKG, IND, ITA, JPN, KOR, LAT, MEX, NZL, POR, SLO, SUI, SVK, SWE, TPE, USA, VEN



ラグビー（7人制） RUGBY SEVENS

15人制と同じ大きさのグラウンドを、半分以下の人数で縦横無尽に走ります。巧みなパスワーク、スピード感あふれるランニング、そして絶妙なコンビネーションで得点を競い合います。7人制はボールが大きく動くためダイナミックなプレーが魅力で、スピードとパワーの両方が要求されます。2016年のリオデジャネイロ大会からオリンピックの正式競技となりました。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (8)

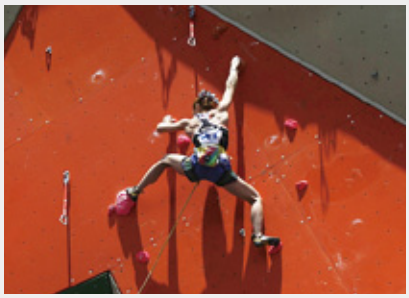
ARG, BRA, CAN, COL, FRA, HKG, RSA, URU

スポーツクライミング SPORT CLIMBING

岸壁の凹凸を直接手足で保持して登るスポーツで、自身の身体能力を駆使して勝敗を競います。競技種目は、到達高度を競う「ディフィカルティ」、スピードを競う「スピード」、5m程度までの壁を使って複数のルートを登り、完登したプロブレム数を競う「ボルダー」の3つがあり、これらの競技はすべて人工壁で行います。

参加選手

日本選手参加者なし



参加国 (22)

AUT, IRI, CAN, ITA, CHI, KOR, CHN, NOR, COL, POL, CZE, RUS, ECU, SLO, ESP, SWE, FRA, UKR, GER, USA, INA, VEN

スカッシュ SQUASH

四角い部屋の中で交互にボールを打ち合う競技。「3次元のビリヤード」ともいわれ、変幻自在なボールの動きやラリーの応酬が魅力です。使える壁面は前後左右で、天井はアウト。試合は、5ゲームマッチの3ゲーム先取、または3ゲームマッチの2ゲーム先取で行います。頭脳的な駆け引きが楽しめるスポーツです。

参加選手

M 小林 僚生 (19) こばやし りょうせい　神奈川県出身
種目 男子　予選敗退

W 小林 海咲 (23)こばやし みさき　神奈川県出身
種目 女子　準々決勝敗退

参加国 (21)

AUS, JAM, BRA, JPN, CAN, KUW, COL, MAS, EGY, MEX, FRA, NED, GBR, PAK, GER, PER, GUY, RUS, HUN, USA, IND

相撲 SUMO

日本古来からの伝統的な武道、神事や農耕儀式の一つとして発展してきました。また秋には宮廷の行事として、相撲節会が行われていました。国技として親しまれており、国際的にも有名です。直径4.55mの円形をした土俵内で2人が組み合い、力を闘わせて、相手を倒すかもしくは土俵外に出すことによって勝負を決めます。

参加選手

M 川口 達磨 (23)かわぐち たつま　佐賀県出身
種目 男子軽量級　1位 金
男子無差別級　準々決勝敗退

M 松永 六十四 (28)まつなが むとし　長崎県出身
種目 男子重量級　3位 銅
男子無差別級　予選敗退

M 伊東 良 (27)いとう りょう　千葉県出身
種目 男子中量級　準決勝敗退
男子無差別級　予選敗退

W 岩本 幸奈 (21)いわもと ゆきな　熊本県出身
種目 女子軽量級　1位 金
女子無差別級　予選敗退

W 松浦 麻乃 (27)まつうら あさの　静岡県出身
種目 女子中量級　3位 銅
女子無差別級　予選敗退

W 山中 未久 (20)やまなか みく　静岡県出身
種目 女子軽量級　準々決勝敗退
女子無差別級　予選敗退

W 上田 幸佳 (21)うえだ ゆか　鳥取県出身
種目 女子重量級　準々決勝敗退
女子無差別級　予選敗退

W 谷内 明日実 (21)やち あすみ　富山県出身
種目 女子重量級　準々決勝敗退
女子無差別級　予選敗退

参加国 (17)

ARG, MGL, AUS, NED, AZE, POL, BRA, RUS, BUL, TPE, EGY, UKR, GER, USA, HUN, VEN, JPN

綱引 TUG OF WAR

1チーム8人の体重別クラスで、アウトドアおよびインドアで行われます。時間制限はなく、2つのチームが1本の綱を両側から引き合って、4mの距離を引ききった方が勝ちですが、体力よりもチームワークが重要で、ロープを通してさまざまな駆け引きが展開されます。古くは五穀豊穣を占う儀式としても行われていました。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (11)

BEL NED CHN RSA GBR SUI GER SWE IRL TPE LAT

水中スポーツ UNDERWATER SPORTS

ワールドゲームズで実施される水中スポーツはフィンスイミングで、イルカの尾ひれに似た1枚のフィン（モノ）を装着して、水中でドルフィンキックをしながら、身体全体をウェービングさせタイムを競います。「サーフィス（スノーケルの呼吸可、身体の一部が水面に出る）」の4種目と、「アプニア（50m潜水、無呼吸）」が行われます。

参加選手

種目 4×100mサーフィスリレー　7位

W 有路 友紀 (18)ありみち ゆき　東京都出身

W 尾形 蘭 (35)おがた らん　埼玉県出身

W 藤巻 紗月 (16)ふじまき さつき　東京都出身

W 山岡 明奈 (20)やまおか あきな　神奈川県出身

参加国 (16)

AUT ITA CHN JPN COL KOR CZE POL EST RUS FRA SVK GER TPE HUN UKR

水上スキー WATERSKI & WAKEBOARD

トーナメント競技としてジグザグに設定されたブイをクリアしていく「スラローム」、豪快に空中を飛ぶ「ジャンプ」、演技を競う「トリック」が行われます。そのほか、スキーをはかないでスラローム、トリック、ジャンプを行う「ベアフット」や、1枚板に横乗りする人気の「ウェイクボード」も実施されます。

参加選手

M 安井 寿紀 (21)やすい としき　兵庫県出身
種目 男子ウエイクボード　2位 銀

W 廣澤 沙綾 (28)ひろさわ さあや　東京都出身
種目 水上スキー女子ジャンプ　5位

参加国 (31)

ARG ISR AUS ITA BEL JPN BLR KOR BRA LAT CAN MEX CHI NED CHN NOR COL NZL CZE PER ECU RSA ESP RUS FRA SVK GBR SWE GRE USA IRL

公式競技

The World Games 2013 CALI

公開競技

4

カヌー（カヌーマラソン）
デュアスロン
ソフトボール
武術

国際ワールドゲームズ協会（IWGA）と開催都市が決定する公開競技。
開催都市の国・地域で盛んなスポーツや伝統的なスポーツが実施されます。
第9回大会では4競技が実施され、日本からはデュアスロンと武術の2競技に11名の選手が参加、
両競技ともメダルを獲得しました。

カヌー（カヌーマラソン） CANOE MARATHON

川・湖・海などで行われる長距離タイプのカヌー競技。

参加選手

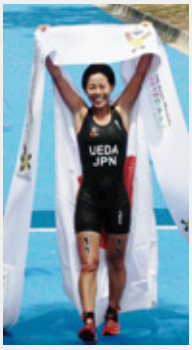
日本選手参加者なし

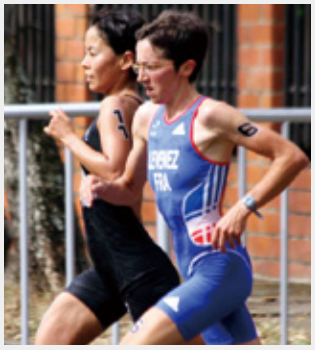
参加国（21）

ARG AUS BRA BUL CAN COL CRO CZE DEN FRA GER HUN ITA NED POL POR SUI SVK SWE UKR VEN

デュアスロン DUATHLON

複合競技の一種で、第一ラン（ランニング）、バイク（自転車）、第二ラン（ランニング）の順番で行われ、トライアスロンのスイム（水泳）を第一ランに代えたスポーツ。距離は大会やクラスによって異なる。ワールドゲームズでは、世界選手権やワールドカップ等の距離を採用し、ラン10km＋バイク40km＋ラン5kmで実施される。





参加選手

M 飯干 守道 (32)いいほし もりみち 宮崎県出身
種目 男子 12位

M 川村 好平 (28)かわむら こうへい 滋賀県出身
種目 男子 21位

M 森 正 (39)もり ただし 三重県出身
種目 男子 25位

M 田中 文也 (22)たなか ふみや 滋賀県出身
種目 男子 31位

M 深浦 祐哉 (34)ふかうら ゆうや 東京都出身
種目 男子 記録なし

W 上田 藍 (29)うえだ あい 京都府出身
種目 女子 1位 金

W 澤田 愛里 (33)さわだ あいり 北海道出身
種目 女子 18位

W 宮澤 恵理 (26)みやざわ えり 愛知県出身
種目 女子 20位

参加国（22）

ARG BEL COL CZE ESP FRA GER GUA IRI IRL JPN LUX MEX NED PHI POR PUR RUS SVK TPE USA VEN

ソフトボール SOFTBALL

もともとはアメリカで野球の冬季の練習に考案されたものといわれており、競技方法は基本的に野球と同じですが、野球よりもグラウンドは小さく、大きく柔らかいボールを使用しているため、野球に比べて安全性の高いスポーツです。日本でもメジャーなスポーツで、7回を攻守交代しながら得点を競います。ワールドゲームズでは女子のみ実施。

参加選手

日本選手参加者なし

参加国 (5)

ARG CUB ARU VEN COL

武術 WUSHU

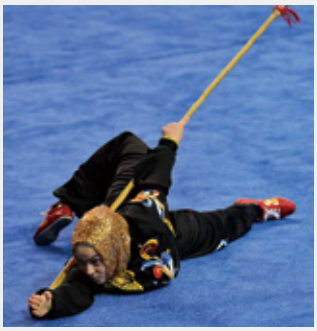
数千年の歴史をもつ中国武術には数多くの武術の流派や種類があり、現在では競技スポーツとして、「武術」の中国語の発音「WUSHU（ウーシュー）」の名称で国際的に普及しています。試合形式には、一定のルールのもとに相手と格闘して勝負を決める「対抗性競技」と、一定の動作を単独で演武してその技術水準を評価する「演武競技」の2種類があります。

参加選手

M 川口 昂大 (22)かわぐち たかひろ 大阪府出身
種目 男子南拳・南棍 3位

M 岸 涼介 (22)きし りょうすけ 大阪府出身
種目 男子刀術・棍術 4位

M 藤沢 佑 (21)ふじさわ ゆう 秋田県出身
種目 男子太極拳・太極剣 4位



参加国 (23)

ARG JPN BER MAS BRA MEX CAN POL CHI RUS CHN SWE COL TUR FRA UKR HKG USA INA VEN IND VIE IRI

ワールドゲームズへの競技加盟を目指す「空道」 カリ大会でエキシビションマッチを実施！

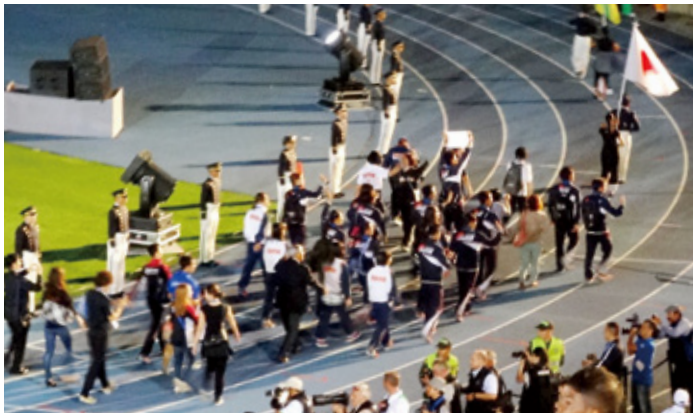
ブカ市での「エキシビションマッチ」

日本ワールドゲームズ協会の加盟団体である一般社団法人全日本空道連盟（東孝理事長）は、ワールドゲームズ2013の大会期間中の7/29・30の二日間、カリ市から北に55kmに位置するブカ市でエキシビションマッチを実施し、大観衆が見守る中、日本から加藤久輝・中村知大・黒木克昌の3選手が出場しました。7/29夜にはカリ市のワールドゲームズプラザでデモンストレーションを実施、空道の迫力と魅力を地元コロンビアの方々やIWGA関係者に披露し、ワールドゲームズへの競技加盟に向けて大きな布石を打った活動となりました。

カリ市での「デモンストレーション」

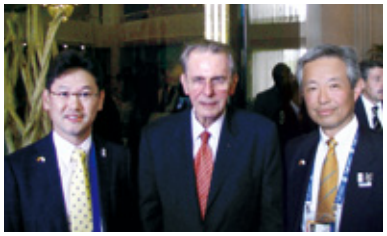
Photo Gallery
フォトギャラリー

日本ワールドゲームズ協会のホームページでも、
大会期間中の写真や動画をご覧いただけます。
http://www.jwga.jp/about_meet/9th_photo.html



日本選手も開会式に参加

カリ大会は世界98の国・地域から2,929人の選手が参加



IOCジャック・ロゲ会長との昼食会にて
JWGA渡邉執行理事（左）、師岡執行理事（右）

43,000人の観客が集まったフライングディスク「アルティメット」

夜空の下、闘牛場で行われ、大観衆を集めたダンススポーツ

体操競技は連日大歓声に包まれ開催

ラケットボール柳監督、IF会長、JWGA渡邉執行理事

若者を中心に4,500人のボランティアに支えられ、ホスピタリティ溢れる力が大会運営を支えた

パワーリフティング北村選手は大人気

相撲会場も連日超満員

水中スポーツ日本チーム。尾形・山岡・藤巻・有路選手・吉澤監督。フライングディスク競技を応援！

4万人の観衆を集めた パスカル ゲレーロ スタジアム

どの会場も老若男女、たくさんの人で溢れていた

パワーリフティング福島選手 銅メダル獲得

陽気な南米の方の大歓声が選手や大会を盛り立てた

選手・役員・ボランティアなど、数千人が入場行進。温かみを感じる閉会式であった

ムチャス グラシアス カリ（本当にありがとう！ カリ）
閉会式で横断幕を持って入場するドイツチーム

報道結果（一部抜粋）

テレビ報道

放送局／番組名	放送日
NHK静岡／たっぷり静岡	6月21日（金）
TBS／朝ズバ！	7月9日（火）
フジテレビ／すぽると！	7月13日（土）
NHK／おはよう日本	7月23日（火）
TBS／朝ズバ！	7月23日（火）・24日（水）
中部日本／ゴゴスマ	7月26日（金）
TBS／朝ズバ！	7月29日（月）～8月2日（金）
フジテレビ／すぽると！	8月2日（金）
TBS／朝ズバ！	8月5日（月）・8月6日（火）
TBS／サンデーモーニング	8月11日（日）
フジテレビ／すぽると！	8月14日（水）
東海テレビ／スーパーニュース	8月19日（月）
TBS／Nスタ	8月23日（金）

テレビ放映

放送局／番組名	放送日
BS-TBS／ワールドゲームズ2013 カリ（1時間）	8月31日（土）
東京MX／ワールドゲームズ2013 カリ（1時間）	12月29日（日）

インターネット

媒体名／タイトル（内容）	掲載日
web Sportiva／美しきヒロイン 藤巻紗月（フィンスイミング）	7月23日（火）
共同通信社	7月21日（日）の週で配信
日本オリンピック委員会（JOC）ホームページ	7月9日（火）～

ラジオ

放送局／番組名	放送日
文化放送／関根勤のスポパラ	7月8日（月）・7月15日（月）
ニッポン放送／ショウアップナイター	7月15日（月）
ラジオ日本／僕も私もジャイアンツナイター	7月18日（木）
東京FM／クロノス	7月24日（水）・25日（木）
NHKラジオ／地球ラジオ	7月27日（土）

新聞報道

媒体名	掲載日	
毎日新聞	7月6日（土）	❶
読売新聞	7月9日（火）	❷
スポーツニッポン	7月17日（水）	❸
紀伊民報	7月19日（金）	❹
毎日新聞	7月23日（火）	❺
朝日新聞	7月25日（木）	❻
朝日新聞（佐賀版）	7月25日（木）	❼
エル・パイス（El Pais Q'hubo）	7月29日（月）	❽
エル・パイス（El Pais Q'hubo）	7月31日（水）	❾
スポーツ産業新報	8月1日（木）	❿
日本経済新聞社	8月26日（月）	⓫

❶

❷

❸

❹

❺

❻

❼

Japón empezó volando

El país del sol naciente derrotó ayer a la selección Colombia de disco volador por 13 -12 en el partido inaugural de esta competencia. Los nipones festejaron con euforia su primera victoria.

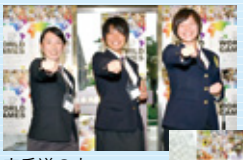
頂点目指し 世界の強豪集結

五輪夢見るホープ

家族の悲願 姉弟で追う

ワールドゲームズ2013 記者発表＆日本代表選手壮行会

2013年7月8日（月）、日本ワールドゲームズ協会主催による『WORLD GAMES2013記者発表及び日本代表選手壮行会』を日本スポーツマンクラブ（渋谷区：岸記念体育会館）で開催し、代表選手をはじめ、JWGA加盟団体、マスコミ各社、来賓関係者など、約200名の出席がありました。記者発表では、師岡執行理事からワールドゲームズの概要説明を行い、報道関係者をはじめ多くの関係者が興味深く耳を傾けていました。壮行会では、義家弘介文部科学大臣政務官、青木剛日本オリンピック委員会副会長兼専務理事から激励の挨拶もあり、パトリシア・カルデナス駐日コロンビア大使からは歓迎と応援のメッセージをいただきました。76名の選手を代表して、4度目のワールドゲームズ出場となるパワーリフティングの福島友佳子選手から力強い挨拶がありました。


空手道の方々、カメラに向かって「エイッ!」決まっています!

パトリシア・カルデナス駐日コロンビア大使からJWGA小野会長へ記念バッジの贈呈

青木剛 JOC副会長 兼 専務理事

パワーリフティングの福島選手（左）と北村選手

日本代表選手が集結！ 真剣勝負の前にいい笑顔です

義家弘介 文部科学大臣 政務官

司会は 青島健太さん

特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会 国際担当執行理事
国際スポーツ団体総連合（SportAccord/旧GAISF）前理事
特定非営利活動法人日本フライングディスク協会 会長
上智大学 教授
師岡 文男

第9回ワールドゲームズ・カリ大会の成果

南アメリカ大陸で初めて開催された2013年のワールドゲームズ・カリ大会には過去最多の98カ国が参加し、大会を後援する国際オリンピック委員会（IOC）のロゲ会長（当時）が開会式で挨拶した。ブエノスアイレスでのIOC総会の41日前という大会日程が影響したか、3人のIOC次期会長候補が出席し、2001年の秋田大会を除けば初めて文部科学省から義家弘介政務官をはじめとする視察団が開会式に出席してくださった。オリンピックムーブメントとしてワールドゲームズが開催されていることを認識していただけたことは大きな収穫といえるであろう。

開会式で挨拶するIOCロゲ会長（当時）

今回のワールドゲームズは、以下の点で「第2のオリンピック」としての意義と力を示した大会であると考える。

❶ 当分夏季オリンピック競技大会を開催することが無理な都市でも、ワールドゲームズならば新しく施設を建設する必要がないので、オリンピックに準じる規模の大会でも開催は可能であることを実証した。カリ大会は、コロンビアの大統領・副大統領も出席し、国を挙げてのイベントとなり、連日観客席が満員になった他、海外からも多くの観客が訪れ、大会の模様は120カ国以上に放送され、日本でもテレビ6局が全国放送した。

❷ 国を挙げて厳重な警備体制が敷かれたことで、外務省が「渡航の是非検討」を勧告しているカリ市でも大会期間中大きな事故はなかった。また、タクシーの中に落とした筆者のカメラや現地ガイドの携帯電話が戻ってくるなど、大会組織委員会も驚く、外国人に対する「おもてなし」が生まれたことはワールドゲームズがオリンピック級の国際イベントとしての機能を発揮していることに他ならない。

❸ 2020年のオリンピックに新規採用される候補として最初に選ばれた7競技（空手道、ローラースポーツ、ソフトボール、スポーツクライミング、スカッシュ、水上スキー、武術）は、全てワールドゲームズ競技であり、次期オリンピック競技候補がひしめく大会となった。また、今回実施された7人制ラグビーは、2016年リオデジャネイロ大会からはオリンピック公式種目になるように、ワールドゲームズはオリンピックを補完する兄弟のような関係の大会になってきている。

❹ ワールドゲームズでは、「競技」としてはオリンピック競技であってもその「種目」がオリンピックに採用されていなければ参加が可能になるため、フィールドアーチェリー（アーチェリー）、カヌーポロ・カヌーマラソン（カヌー）、エアロビック・新体操種目別・スポーツアクロ体操・トランポリンシンクロナイズド・タンブリング（体操）、ビーチハンドボール（ハンドボール）、デュアスロン（トライアスロン）がワールドゲームズでは実施されている。

❺ IOCが国際ワールドゲームズ協会（IWGA）と締結した覚書に基づきIOCが後援する大会であることが認知され、スポーツ振興基金から今大会に出場する日本人選手の渡航費の一部に助成金が補助された他、日本オリンピック委員会（JOC）からもホームページでの広報や選手壮行会での青木副会長からの励ましのお言葉、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）からの支援などが得られた。

『オリンピック憲章』の根本原則には、「スポーツを行うことは人権の一つである。すべての個人はいかなる種類の差別もなく、オリンピック精神によりスポーツを行う機会を与えられなければならず」と“Sport for All”の推進を謳っている。それは、オリンピックムーブメントはIOCとIWGAの覚書に示されたように、単にオリンピックに採用された種目だけの普及をすることだけではないことを物語っている。

今後もワールドゲームズは、非五輪種目の大会としてオリンピックを開催できない地方都市で開催され続けることにより、オリンピックムーブメントをオリンピック競技大会と車の両輪として推進していくことが期待されている。

成熟社会の中で迎える2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催準備が、オリンピックムーブメントの正しい理解、普及につながり、オリンピックと兄弟関係で共に“Sport for All”を目指すワールドゲームズの価値や役割の認識が広まっていくことを期待したい。

協会概要

役員

任期：2012年7月1日～2014年6月30日

会長	小野清子	一般社団法人日本ドラゴンボート協会　会長
副会長	玉利　齊	公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟　会長
執行理事（国際担当）	師岡文男	上智大学　教授／特定非営利活動法人日本フライングディスク協会　会長
執行理事（総務担当）	渡邉一利	公益財団法人笹川スポーツ財団　専務理事
執行理事	赤木恭平	公益財団法人全日本ボウリング協会　名誉会長
	吉澤俊治	特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟　専務理事
理事	石井直方	東京大学　教授
	清宮邦雄	特定非営利活動法人日本ローラースポーツ連盟　専務理事
	栗原茂夫	公益財団法人全日本空手道連盟　副会長
	西尾　学	社団法人日本ビリヤード協会　専務理事
	村岡久平	公益社団法人日本武術太極拳連盟　副会長
	吉田　進	日本ディスエイブル・パワーリフティング連盟　理事長
監事	遠藤容弘	公益財団法人日本ゲートボール連合　専務理事
	宮城島眞知子	公益社団法人日本スカッシュ協会　常務理事

加盟団体

■国際ワールドゲームズ協会（IWGA）加盟競技団体（28団体）

公益財団法人合気会
公益社団法人全日本アーチェリー連盟
公益財団法人全日本空手道連盟
公益財団法人全日本ボウリング協会
東京スカイダイビングクラブ
公益社団法人日本エアロビック連盟
日本キャスティング協会
一般社団法人日本サーフィン連盟
公益社団法人日本山岳協会
特定非営利活動法人日本水上スキー連盟
特定非営利活動法人日本水中スポーツ連盟
公益社団法人日本スカッシュ協会
日本スポーツアクロ体操協会
公益財団法人日本相撲連盟
公益財団法人日本ソフトボール協会
公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
公益社団法人日本綱引連盟
公益社団法人日本パワーリフティング協会
公益財団法人日本ハンドボール協会
社団法人日本ビリヤード協会
特定非営利活動法人日本フライングディスク協会
公益社団法人日本ペタンク・ブール協会
一般社団法人日本ペタンク連盟
公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟
特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
特定非営利活動法人日本ラケットボール協会
日本落下傘スポーツ連盟
特定非営利活動法人日本ローラースポーツ連盟

■国際ワールドゲームズ協会（IWGA）非加盟競技団体（13団体）

国際スポーツチャンバラ協会
一般財団法人少林寺拳法連盟
一般社団法人全日本空道連盟
日本アームレスリング連盟
日本オーケーゴルフ協会
公益財団法人日本ゲートボール連合
公益財団法人日本ソフトテニス連盟
社団法人日本ダーツ協会
一般社団法人日本ドラゴンボート協会
公益社団法人日本武術太極拳連盟
日本マウンテンバイク協会
特定非営利活動法人日本ミニゴルフスポーツ協会
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

■支援団体（2団体）

公益財団法人日本レクリエーション協会
公益財団法人笹川スポーツ財団

2014年2月現在　43団体

JAPAN World Games Association

特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会
〒107-6011 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル11F 笹川スポーツ財団内
TEL：03-5545-3301　FAX：03-5545-3305　Email：info@jwga.jp

http://www.jwga.jp/

Ju-Jitsu
Karate
Korfball
Life Saving
Orienteering
Powerlifting
Racquetball
Roller Sports
Rugby Sevens
Softball
Sport Climbing
Squash
Sumo
Tug of War
Underwater Sports
Waterski & Wakeboard
Wushu

Air Sports
Archery
Billiard
Boules Sports
Bowling
Canoe Marathon
Canoe Polo
Dance Sport
Duathlon
Fistball
Flying Disc
Gymnastics Acrobatic
Gymnastics Aerobic
Gymnastics Rhythmic
Gymnastics Trampoline
Gymnastics Tumbling
Handball

JAPAN World Games Association

http://www.jwga.jp/